

平成25年度

総合計画分野別新規・重点事業

平成25年2月8日



総合計画分野別新規・重点事業(一覧)

0 総論

【世界を意識したまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
1	新静岡市誕生10周年記念式典事業	新規	6,800	総務局	1
2	東京事務所情報発信事業		3,500	企画局	2
3	海外プロモーション推進事業		11,073	経済局	3
4	国内プロモーション推進事業		49,787	経済局	4

【ICTを活用したまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
5	静岡市公衆無線LAN事業	新規	4,000	総務局	5

【都市と山村が共生するまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
6	おらんとこのこれ一番事業	拡充	26,500	経済局	6
7	大河内(真富士の里)公衆トイレ整備事業	新規	75,140	経済局	7
8	ダイラボウ 公衆トイレ整備事業	新規	10,000	経済局	8

【市民と行政との協働によるまちづくりを進める】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
9	官民連携地域活性化会議の開催・提言事業	新規	6,288	企画局	9



※各頁の国・県支出金及び市債の率は、平成25年度当初予算に係る率です。

I 健康・福祉

【心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
10	生活保護事業		14,348,885	保健福祉局	10
11	各種予防接種事業		1,886,138	保健福祉局	12
12	国民健康保険事業		77,948,000	保健福祉局	13

【未来を築く元気な子どもの育成支援】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
13	子ども・子育て支援事業計画策定事業	新規	4,259	子ども未来局	14
14	児童虐待防止対策事業		4,200	子ども未来局	15
15	子ども医療費助成		2,166,363	子ども未来局	16
16	病児・病後児保育室の整備・運営事業	拡充	10,148	子ども未来局	17
17	放課後児童クラブ運営事業		412,446	子ども未来局	18
18	待機児童園の整備・運営事業	拡充	39,818	子ども未来局	19
19	市立・私立保育所増築事業	新規	47,014	子ども未来局	20
20	認証保育所運営費・開設事業費助成	拡充	48,564	子ども未来局	21

【障害のある人の自立を支えるシステムの構築】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
21	重症心身障害児(者)支援対策事業	新規	5,020	保健福祉局	22
22	障害者虐待防止対策支援事業	拡充	5,577	保健福祉局	23
23	自立支援給付等事業		9,479,262	保健福祉局	24

【人間関係豊かな長寿のまちの確立】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
24	認知症対策総合支援事業	新規	15,876	保健福祉局	25

【いきいきと暮らせる健康づくりの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
25	急病センター・こころの健康センターの移転		329,647	保健福祉局	26
26	がん検診事業		844,074	保健福祉局	27

II 文化・学習

【生涯学習の推進とまちづくりへの参加】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
27	岡生涯学習交流館建設事業		233,190	生活文化局	28

【多彩な文化の継承と独自文化の創造】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
28	第72期将棋名人戦第0局開催事業		8,000	生活文化局	29
29	静岡科学館(る・く・る)展示物更新事業	新規	40,000	生活文化局	30
30	「シズカン」プロジェクト事業		8,700	地域活性化事業推進本部	31
31	高等学校応援団フェスティバル開催費助成	拡充	2,000	経済局	32
32	静岡まつり開催費助成		57,465	経済局	33
33	安倍川花火大会開催費助成	拡充	36,000	経済局	34
34	みなと祭り開催費助成		51,120	経済局	35
35	大道芸ワールドカップ開催費助成		87,480	経済局	36
36	久能山総合調査事業		16,157	生活文化局	37
37	歴史文化施設検討事業		5,389	生活文化局	38

【次代を担う人材の育成と環境の整備】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
38	学力アップサポート事業		14,798	教育委員会事務局	39
39	学校図書館教育推進事業	拡充	59,378	教育委員会事務局	40
40	こころの教育支援事業	新規	53,556	教育委員会事務局	41
41	スクールカウンセリング事業	拡充	81,704	教育委員会事務局	42
42	市立清水桜が丘高等学校整備事業		1,764,114	教育委員会事務局	43
43	学校給食センター整備事業		1,233,560	教育委員会事務局	44

【健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
44	フルマラソン大会開催費助成	新規	40,000	生活文化局	45
45	プロ野球地元球団創設構想推進事業	拡充	6,545	生活文化局	46
46	日本平動物園管理運営事業(グランドオープン)		435,963	生活文化局	47

III 生活環境

【環境低負荷型都市の建設】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額(千円)	局名	頁
47	スマートハウス普及促進事業	新規	20,000	環境局	48
48	日本平動物園再生可能エネルギーパーク事業	新規	15,800	環境局	49
49	環境影響評価条例制定事業	新規	5,000	環境局	50
50	防犯灯LED化事業		55,000	生活文化局	51
51	静岡版「もったいない運動」推進事業	拡充	6,782	環境局	52

【豊かな水と緑あふれる環境の創出】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額(千円)	局名	頁
52	公共下水道事業(汚水)		5,822,553	上下水道局	53
53	水道施設整備事業		1,214,700	上下水道局	54
54	駿府城公園再整備事業		307,925	都市局	55
55	麻機フロンティアグランドデザインの策定	新規	5,000	企画局	56
56	あさはた緑地整備事業		29,700	都市局	57
57	南アルプスユネスコエコパーク登録推進事業	拡充	8,571	環境局	58

【地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額(千円)	局名	頁
58	津波避難施設整備事業		300,000	総務局	59
59	津波避難ビル整備事業費助成	新規	60,000	総務局	60
60	橋りょうの耐震化及び健全化事業		1,441,432	建設局	61
61	道路・トンネルの補修事業		1,786,226	建設局	62
62	住宅・建築物耐震対策事業		197,058	都市局	63
63	公共下水道事業(耐震化事業)		1,221,216	上下水道局	64
64	河川改修事業(浸水対策推進プラン事業)		2,331,510	建設局	65
65	公共下水道事業(雨水・浸水対策プラン事業)		1,767,692	上下水道局	66
66	消防庁舎建設事業		2,593,209	消防局	67
67	消防団施設整備事業		158,096	消防局	68
68	消防救急広域化推進事業		95,565	消防局	69

【快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額(千円)	局名	頁
69	子育て世帯住宅支援事業 (子育て世帯住宅購入資金利子補給ほか)		43,138	都市局	70
70	清水斎場移転改築事業		179,200	生活文化局	71

IV 産業・経済

【都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
71	成長分野企業立地プロジェクト事業		3,300	経済局	72
72	企業立地促進事業費助成		420,000	経済局	73
73	清水港マグロまつり開催費助成	新規	6,500	経済局	74
74	経営力強化支援資金利子補給事業	新規	10,300	経済局	75
75	事業承継支援資金利子補給事業	新規	2,200	経済局	76

【環境と調和した農林水産業の高付加価値化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
76	城濠用水改修事業		124,100	経済局	77
77	林道整備事業	拡充	483,189	経済局	78
78	漁港の整備(由比特定漁港整備事業)		50,800	経済局	79
79	茶園地再編対策事業費助成	拡充	24,000	経済局	80
80	新規就農支援事業費助成	拡充	3,360	経済局	81
81	ふるさと農力チャレンジ事業費助成	新規	2,500	経済局	82
82	ファームビギット事業	新規	1,300	経済局	83
83	いきいき森林づくり推進事業	拡充	126,377	経済局	84
84	野生鳥獣被害対策事業	拡充	77,046	経済局	85

【地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
85	徳川家康公顕彰400年記念事業	新規	8,000	地域活性化事業推進本部	86
86	観光自転車ネットワーク事業	新規	4,800	経済局	87
87	イルミネーション設置事業		17,330	経済局	88
88	静岡みどろ観光バス運行事業	拡充	30,749	経済局	89
89	観光案内板等多言語化整備事業	新規	3,500	経済局	90
90	日本平公園整備事業		586,610	都市局	91
91	井川湖畔遊歩道整備事業	新規	12,800	生活文化局	92

【国際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
92	清水都心ウォーターフロント活性化検討調査事業	新規	27,540	経済局	93
93	海づり公園代替施設基本計画策定事業		2,000	経済局	94

【すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
94	こどもクリエイティブタウン管理運営事業		106,332	経済局	95
95	中小企業魅力発見事業	新規	1,500	経済局	96

V 都市基盤

【快適で個性のある魅力的な都市空間の創出】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
96	大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業		9,000	都市局	97
97	市街地再開発事業		1,367,400	都市局	98
98	土地区画整理事業(住環境の整備)		590,799	都市局	100

【にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
99	静岡駅周辺整備事業	新規	14,200	都市局	101
100	江川町交差点平面横断化計画策定事業		10,000	都市局	102
101	清水都心ウォーターフロント活性化推進事業		4,000	都市局	103
102	清水駅西土地区画整理事業		173,319	都市局	104
103	東静岡駅周辺整備事業		857,176	都市局	105
104	安倍川駅周辺整備事業		474,733	都市局	106
105	草薙駅周辺整備事業		577,370	都市局	107

【多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
106	東名新インターチェンジ整備事業		470,000	都市局	108
107	街路整備事業		2,823,808	建設局	109
108	道路網の整備		10,053,016	建設局	111
109	LRT導入可能性調査検討事業		25,000	都市局	113
110	鉄道駅バリアフリー化設備整備費助成		52,500	都市局	114
111	自転車道ネットワーク整備事業		171,800	建設局	115

【まちと支えあう山間地と海岸部の振興】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
112	海岸保全施設整備事業		226,900	経済局	117

〇 総論 1 市民とともに高めていくことが必要な意識 2 世界を意識したまちづくり

【新規】

①新静岡市誕生10周年記念式典事業

総務局

目的	新静岡市誕生10周年の節目に、市民一体感の更なる醸成を図るとともに、今後の静岡市の発展のきっかけとなるように記念式典を実施する。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ① 実施日 平成25年11月23日（土） ② 会場 静岡市清水文化会館（マリナート） ③ 内容 <ul style="list-style-type: none"> 第1部 新静岡市誕生10周年記念式典 <ul style="list-style-type: none"> ・旧静岡市、旧清水市合併時の功労者への表彰等 第2部 新静岡市誕生10周年記念祭 <ul style="list-style-type: none"> ・合併時に生まれ、平成25年度小学4年生となる児童をメインとして、新静岡市の誕生、現在、未来を旅するイメージで「静岡市」を堪能できる催し物を企画 ・静岡市消防音楽隊による生演奏 ・ゲストに、静岡市にゆかりのある著名人を招致予定 ・民間企業イベントも同時開催
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,800				6,800
前年度予算額					

〇 総論 1 市民とともに高めていくことが必要な意識 2 世界を意識したまちづくり

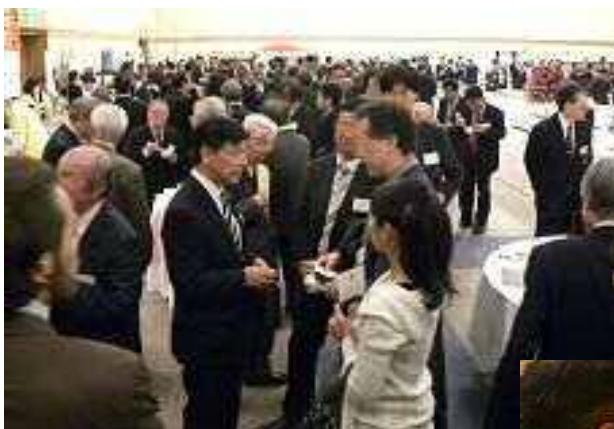
②東京事務所情報発信事業

企画局

目的	首都圏において本市の魅力を発信し、シティプロモーションの推進を図る。
----	------------------------------------



事業概要	静岡市交流会in東京
	首都圏における本市関係者等に対し、本市の運営状況の報告、静岡から来場した各種ブースによるシティプロモーションのほか、参加者間ネットワーク強化を図り、もって本市の情報発信強化につなげる。 (開催時期) 平成25年12月 (参加予定) 300名程度(行政関係者、経済界、スポーツ界等)



平成24年度 交流会の様子



交流会に出店した地元特産グルメブース

事業費	特定財源			(千円)	
	国・県支出金	市債	その他		
当初予算額	3,500			900	2,600
前年度予算額	2,600			450	2,150

〇 総論 1 市民とともに高めていくことが必要な意識 2 世界を意識したまちづくり

③海外プロモーション推進事業

経済局

目的	集客交流都市の実現に必要な、情報発信、経済交流促進事業を実施することにより、都市のイメージの浸透・知名度の向上を図る。
----	---



事業概要	海外プロモーション事業 富士山静岡空港の就航地であり、訪日外客数上位の韓国、台湾をターゲットにプロモーションを実施する。 ①韓国静岡市旅行ブログ運営事業 韓国国内向けブログに静岡市の魅力ある記事の掲載、パワーブロガーの招請及びパワーブロガーによる旅行記を掲載 ②韓国広告掲出事業 ソウル中心部の日本食レストラン等へPRポスター・特産品等を展示 ③台湾交流事業 新北市平溪ランタンフェスティバルへの参加 (ブース出展、台湾メディア取材によるPR) ④台湾メディア招請事業 台湾メディア(TV又はケーブルTV)を招請し、静岡市の特集番組の制作・放送 ⑤台湾バイヤー等招請事業 台湾の食品商社・旅行会社の招請及び商談会の開催、食品商社の市内メーカー等訪問、旅行会社の提案コース視察 ⑥台湾旅行商品販売促進事業 台湾の大手旅行会社へのセールス、インセンティブ企画、広告宣伝の実施 ⑦タイプロモーション事業 現地セミナー・商談会への参加、タイ語パンフレット製作
------	--



韓国プロモーション レストラン広告イメージ　台湾プロモーションメディア招請事業イメージ

	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	11,073				11,073
前年度予算額	14,327				14,327

〇 総論 1 市民とともに高めていくことが必要な意識 2 世界を意識したまちづくり

④国内プロモーション推進事業

経済局

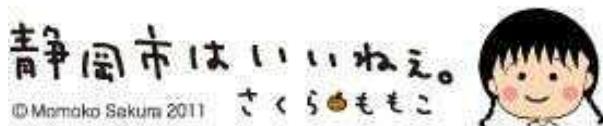
目的	集客交流都市の実現に必要な、情報発信、経済交流促進事業を実施することにより、都市のイメージの浸透・知名度の向上を図る。
----	---



国内プロモーション事業	
① 「静岡市はいいねえ。」キャンペーン事業	さくらももこ氏作のイメージキャラクターを使用し、市の知名度及びイメージ向上を図る事業
② 「（仮称）まるちゃんの静岡音頭」普及事業	さくらももこ氏の協力を得て制作した「（仮称）まるちゃんの静岡音頭」を市内外にむけて普及させることで、本市のイメージ及び認知度の向上を図る。
③ シティプロモーションHP管理運営事業	静岡市の魅力を発信するシティプロモーションの総合的なポータルサイトの管理運営及び情報発信
④ 富士山静岡空港就航都市交流推進事業	就航都市との交流連携の推進及び官民連携組織による都市交流と空港利活用の促進
⑤ JATA出展事業	JATA旅博（東京）に関連各課と連携してブース出展し、首都圏での本市の認知度向上を図る事業



JATA旅行博 イメージ



「静岡市はいいねえ」キャンペーン事業

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	49,787	29,779			20,008
前年度予算額	24,364				24,364

①静岡市公衆無線LAN事業

総務局

目的	無料(フリー)の公衆無線LANを、官民連携して、静岡市内各所に整備することにより、携帯電話(スマートフォン)やタブレット端末等で、インターネットを気軽に利用できるように環境を整える。
----	---



事業概要	1 ポータルサイト作成委託料	4,000千円
	2 公衆無線LANの整備	公衆無線LANのインターネット接続後最初に表示されるホームページを作成する。静岡市の観光情報、イベント情報、宿泊情報など、4か国語表示対応とする。 アクセスポイントは、民間活力の導入により、市内100カ所以上の設置を目指す。

【環境整備による効果】

①観光施策の推進

- ・静岡市の観光情報を国内観光客はもとより、外国人観光客に提供することにより、ポータルサイトから静岡市の情報発信ができ、観光客にとっての利便性も高まる。
- ・静岡市を訪問中の外国人観光客、国内観光客等に、ツイッター等から世界に向けて「静岡市なう！」とつぶやいてもらうことにより、「静岡市」の情報発信ができる。
- ・公衆無線LANが整備されていることが、本市のブランド力や集客力を向上させる。

②地域活性化

集客力ある施設等に整備し、地域の情報基盤を固め、利便性を向上させる。

③災害対応

災害時における情報通信手段の確保ができ、災害対応力の向上につながる。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	4,000				4,000
前年度予算額					

①おらんとこのこれ一番事業

経済局

目的	中山間地域の活性化と集落の維持を実現する。
----	-----------------------



事業概要	地域資源を活用した活性化事業を自ら計画、実施する地域住民等により組織された団体に対し、事業計画立案への支援及び事業費への助成を行う。 (補助率) 事業費の8/10 (補助金額) 1事業（最大3年間）で1,000万円上限（単年度500万円限度） (前年度からの継続4地区) 玉川地区…「玉川トレッキングスポーツの郷づくり」 梅ヶ島地区…「美と健康のふるさと静岡梅ヶ島温泉郷づくり」 足久保地区…「駿府足久保茶ブランドづくり」 大川地区…「聖一国師生誕の地、大川地区山香の郷づくり」
	(新規実施地区) 5地区を予定 新規



清沢式ぶっかけレモンの販売



第2回玉川トレイルレース



(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	26,500			26,500
前年度予算額	22,000			22,000

②大河内（真富士の里）公衆トイレ整備事業

経済局

目的	オクシズの玄関口となる拠点施設である、大河内・真富士の里の観光公衆トイレを整備し、中山間地域への誘客を図る。
----	--



事業概要	<p>老朽化が著しい、大河内・真富士の里の観光公衆トイレの機能の充実を図り、また、市産材の利用を推進するため木造建築とし、あわせて女性客のニーズによるきれいで快適な施設として、利用客の満足度を高め、中山間地域への誘客を図る施設とする。</p> <p>事業箇所：葵区平野 建築概要：木造平屋 建築面積81.9m² 延床面積62.4m² 男子小4大2洗面3 女子5洗面3 身障者用1</p>
------	---



真富士の里観光公衆トイレ（現況）



(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	75,140			75,140
前年度予算額				

③ダイラボウ 公衆トイレ整備事業

経済局

目的	オクシズ・スポーツツーリズムの実践（ハイキング・パラグライダー）や森林資源の大切さについての意識啓発、植樹などを通しての都市住民と中山間地住民との交流を推し進める。
----	--



事業概要	<p>市民による森づくり活動フィールドに、多くの市民に訪れていただくために必要なトイレを設置する。 設置するトイレは、環境に配慮した、バイオトイレとする。</p> <p>事業箇所：葵区富厚里地内（ダイラボウ） 富厚里市有林</p>
------	---



ダイラボウ



高山市民の森のバイオトイレの事例



(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000			10,000
前年度予算額				

〇 総論 2 まちの経営システム 2 市民と行政との協働によるまちづくりを進める
【新規】

①官民連携地域活性化会議の開催・提言事業

企画局

目的	本市の重要な政策の推進による地域活性化を図るため、経済界や有識者等で組織する、官民連携地域活性化会議を開催し、提言に向けた検討を行う。
----	---



事業概要	<p>1 官民の連携による政策の推進により、地域活性化を図るために、年8回程度の連携会議を実施 288千円 ①本市を取り巻く社会経済状況等の分析、評価に関すること ②地域活性化に向けた重要政策の協議、検討に関すること ③市地域活性化事業推進本部との連携、協力に関すること ④地域活性化に資する事業</p> <p>2 官民連携地域活性化会議からの提言 6,000千円 ①官民連携地域活性化会議から市への提言 ②官民連携地域活性化会議からの提言（6分野）の具現化に向けた、プロジェクトチーム（PT）の推進 - 農産物を活用した循環型6次産業の創出 - 地場水産物を活用した6次産業の創出 - 留学生の受入れ増加・活用策の推進 - 防災スマート街区の整備 - まちなかの賑わい「演出」 - ロジスティクス（物流）拠点の整備</p>
------	--



平成24年度 活性化会議の様子①



平成24年度 活性化会議の様子②

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,288			6,288
前年度予算額				

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

①生活保護事業

保健福祉局

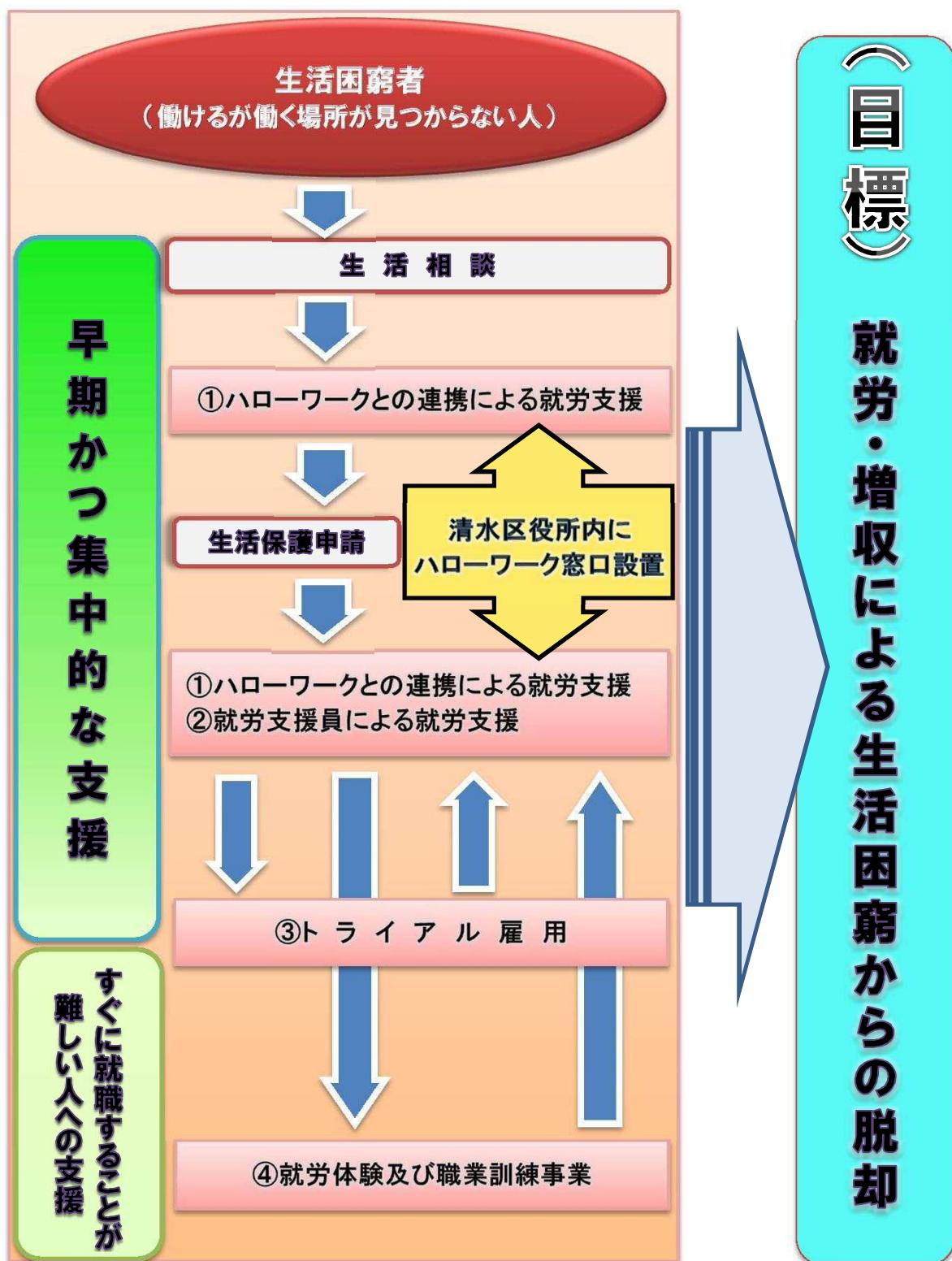
目的	憲法第25条の理念に基づき、生活に困窮する全ての国民に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長する。
----	--



事業概要	1 生活保護扶助費	14,215,000千円
	① 生活保護法に基づく、生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭の各扶助の実施及び保護施設事務費の支払い	
	② 福祉事務所への任期付ケースワーカー配置による自立支援等ケースワーク業務の充実	
	2 救護所運営費	108,609千円
	生活保護法に基づく、静岡市救護所の管理運営	
事業概要	3 生活保護受給者等自立支援事業	25,276千円
	① ハローワークとの連携による就労支援	拡充
	生活保護や住宅手当受給者などに特化したハローワーク窓口を清水福祉事務所内に設置する等、福祉事務所との連携を密にし、就労支援を強化	
	② 福祉事務所に配置する就労支援員による就労支援	拡充
	就労支援員を3名から9名に増員し、生活保護申請者及び受給者に対し、申請直後から就職定着まで、早期かつ集中的な就労支援を実施	
事業概要	③ 生活保護受給者トライアル雇用助成	新規
	雇用主に対して試用雇用期間の経費を補助することで雇用先を確保し、その後の常用雇用につなげる	
	④ 生活保護受給者就労体験及び職業訓練事業費	新規
	生活保護受給者に対して就労体験や職業訓練を実施し、対象者の意欲・能力の向上を図る	

事業費		特定財源			一般財源	(千円)
		国・県支出金 (3/4、10/10)	市債	その他		
当初予算額	14,348,885	10,757,757		8,833	3,582,295	
前年度予算額	13,644,568	10,226,609		8,727	3,409,232	

生活保護受給者等自立支援事業イメージ



I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

②各種予防接種事業

保健福祉局

目的	予防接種を実施することにより、感染の恐れがある疾病の発生及びまん延の防止を図る。
----	--



事業概要	1 予防接種法に基づく定期接種 ・接種対象の月齢又は年齢の子どもに対する予防接種 MR(麻しん・風しん)、四種混合、三種混合、二種混合、 ポリオ、BCG、日本脳炎 ※ MR(麻しん・風しん) 2、3期の未接種者に対する 措置も引き続き行う。	1,277,927千円
	2 子宮頸がん等ワクチン接種事業 ・接種対象の年齢の女子に対する予防接種 子宮頸がん予防 (HPV)	608,211千円
	・接種対象の月齢又は年齢の子どもに対する予防接種 ヒブ(インフルエンザ菌 b型)、小児用肺炎球菌	



事業費	特定財源	(千円)		
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他
当初予算額	1,886,138	7,043		1,879,095
前年度予算額	1,923,658	299,383		1,624,275

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

③国民健康保険事業

保健福祉局

目的	国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的とする。
----	---



事業概要	国民健康保険事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 医療費抑制や収納率向上に努め、安定的な事業運営を確保 ② 静岡市独自の保険料減額制度を継続 (平成24年度～平成26年度) ③ 医療費の適正化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定健康診査の自己負担額の無料化継続により、受診率を向上させ、糖尿病等の有病者・予備群へ早期介入の強化 ・ 特定保健指導対象外の受診勧奨者に対して保健師による保健指導の強化 ・ ジェネリック医薬品リーフレット、希望カードの配布等により、ジェネリック医薬品の使用を促進 ④ 保険料のコンビニ収納の開始により、被保険者の納付利便性を向上 新規 ⑤ 保険財政共同安定化事業の拡大 拡充 医療費を平準化するため県内市町で実施する共同事業 対象医療費を平成25年度より拡大 1件あたり30万円以上80万円以下 → 10万円以上80万円以下
------	---



	事業費	特定財源			一般会計 繰入金
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	77,948,000	18,941,229		52,732,971	6,273,800
前年度予算額	75,402,000	20,419,569		48,669,631	6,312,800

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【新規】

①子ども・子育て支援事業計画策定事業

子ども未来局

目的	平成27年度施行予定の「子ども・子育て関連3法」による新制度に対応するため、子ども・子育て家庭の状況・需要を把握し、地域における子ども・子育て支援事業計画を策定するための準備を行う。
----	---



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ① 子ども・子育て会議の開催 委員構成：学識経験者、子どもの保護者、労使代表等 役割：子ども・子育て支援に関する事項の審議、調査 ② 市民に対するニーズ調査等 保護者、子育て機関、事業所等より、子育てに関する意見を聴取し、計画策定の基礎資料を作成 ③ 子ども・子育て支援事業計画の骨子案策定 <p>【子ども・子育て関連3法と主な内容】 平成27年度施行予定</p> <p><u>I 子ども・子育て支援法</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付及び小規模保育等への給付の創設 ・地域の子ども・子育て支援事業の充実 <p><u>II 認定こども園法</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園制度の改善 <p><u>III 前2法施行に伴う関係法整備法</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・法施行に伴い必要となる関係法の改正
------	---

※スケジュール

	平成25年度	平成26年度
①子ども・子育て会議	4月	→
②市民ニーズ調査等	9月	→
③事業計画策定	1月	→
④事業所の認可等		10月 →
⑤入所手続等		10月 →

※平成27年4月事業開始



(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	4,259			4,259
前年度予算額				

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

②児童虐待防止対策事業

子ども未来局

目的	毎年11月の「児童虐待防止推進月間」にあわせて、子ども虐待防止に関する広範かつ効果的な啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）を実施し、子ども虐待の防止・早期発見の市民意識の向上を図る。
----	--



事業概要	<p>「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動のシンボルマークである「オレンジリボン」をテーマとして各種啓発事業を実施する。</p> <p>① 清水エスパルスとの協働による啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ホームゲームにおける啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ エスパルス主将を「静岡市子ども虐待防止キャプテン」に任命 ・ 市長、エスパルス主将からの虐待防止メッセージ発信 ・ 来場サポーターへの啓発品配布 等 ○ その他の協働による啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 虐待防止メッセージ映像のケーブルテレビ等からの発信 ・ エスパルス会員紙への掲載 等 <p>② その他の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各区役所への啓発ブース設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特大オレンジリボンパネル、子ども虐待防止啓発ポスターの展示 ○ オレンジリボンハンドブックの配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新小学1年生への配付、図書館等への配置
------	--



オレンジリボンキャンペーンの様子

(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	4,200	4,200		
前年度予算額	4,872	4,872		

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

③子ども医療費助成

子ども未来局

目的	すべての子どもが必要な医療を受けることにより、安心して産み、育てができる環境を整備し、健やかな成長を支援する。
事業概要	<p>子どもの入院・通院医療費に対して、保険診療にかかる自己負担分を助成する。</p> <p>○対象の子ども 中学校卒業までの子ども</p> <p>○保護者の自己負担額</p> <p>【入院】 0歳児から中学校卒業までの子ども : 無料</p> <p>【通院】 0歳児 : 無料 1歳児から中学校卒業までの子ども : 1回につき500円まで自己負担</p>



(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,166,363		100,054	2,066,309
前年度予算額	1,854,693	12,474	100,064	1,742,155

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【拡充】

④病児・病後児保育室の整備・運営事業

子ども未来局

目的	子育てと仕事の両立支援のためのセーフティネットとして、病児・病後児保育室を整備・運営する。
----	---



事業概要	【拡充分】	
	(仮称)清水区病児・病後児保育室	
・運営経費(委託)		4,720 千円
・準備経費		1,734 千円
・施設の概要		
設置箇所	清水区天神	
延床面積	75m ²	
定 員	3名	
運営開始(予定)	10月	
【既存分】		
病児・病後児保育室「輝き」(葵区)		
・運営経費(直営・人件費除く)		3,694 千円



病児・病後児保育室「輝き」(葵区)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,148			696	9,452
前年度予算額	3,649			511	3,138

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

⑤放課後児童クラブ運営事業

子ども未来局

目的

放課後等に子どもが安心して生活できる場を提供し、子育てと仕事の両立を支援する。

事業概要

概ね小学1年生から3年生で、保護者が就労等で昼間家庭にいない児童を対象に、小学校の余裕教室、児童館などをを利用して、家庭に代わって保護育成を行う。

- 実施場所 【葵 区】 30か所
【駿河区】 21か所
【清水区】 24か所

- 開設日 月曜日から土曜日（祝日・年末年始を除く）
※清水区（蒲原・由比地区を除く）は土曜日は休み
- 開設時間 学校開校日：正午から午後6時
学校休業日：午前8時から午後6時
※蒲原地区は午後6時30分まで



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	412,446	99,264			313,182
前年度予算額	403,817	96,780			307,037

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【拡充】

⑥待機児童園の整備・運営事業

子ども未来局

目的	年度途中から特に増加する0歳～2歳までの待機児童に対応するため、待機児童園を整備・運営する。
----	--



事業概要	【拡充分】		
	(仮称) 清水区待機児童園		
	・運営経費	11,247 千円	
	・準備経費	8,046 千円	
	・施設の概要		
	設置箇所 清水区天神		
	延床面積 400m ²		
	定 員 48名		
	運営開始(予定) 10月		
	【既存分】		
	待機児童園「おひさま」(駿河区)		
	・運営経費 20,525 千円		



待機児童園「おひさま」(駿河区)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	39,818			21,318	18,500
前年度予算額	19,730			12,086	7,644

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【新規】

⑦市立・私立保育所増築事業

子ども未来局

目的	低年齢児の定員を増加させるための増築工事を実施し、待機児童の解消を図る。
----	--------------------------------------

事業概要	保育所の定員を増加させるための増築工事を実施する。													
	1 公立保育所増築事業	35,015千円												
	対象及び定員													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">園名</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">定員（人）</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">実施前</th> <th style="text-align: center;">実施後</th> <th style="text-align: center;">増数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">高松保育園</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">160</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> </tbody> </table>				園名	定員（人）			実施前	実施後	増数	高松保育園	140	160	20
園名	定員（人）													
	実施前	実施後	増数											
高松保育園	140	160	20											
<td>2 私立保育所増築事業費助成</td> <td data-cs="3" data-kind="parent">11,999千円</td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td>	2 私立保育所増築事業費助成	11,999千円												
<td>対象及び定員</td> <td data-cs="3" data-kind="parent"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td>	対象及び定員													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">園名</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">定員（人）</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">実施前</th> <th style="text-align: center;">実施後</th> <th style="text-align: center;">増数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">日吉町保育園</td> <td style="text-align: center;">90</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table>				園名	定員（人）			実施前	実施後	増数	日吉町保育園	90	100	10
園名	定員（人）													
	実施前	実施後	増数											
日吉町保育園	90	100	10											



増築後イメージ図

増築園舎設置例 (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	47,014	10,666	32,400		3,948
前年度予算額					

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【拡充】

⑧認証保育所運営費・開設事業費助成

子ども未来局

目的	既存の認可外保育施設を活用した新たな制度を導入し、待機児童の解消を図る。
----	--------------------------------------



事業概要	1 認証保育所運営費助成	新規	45,564千円
	従来の認可外保育所運営費助成に加え、認証基準を満たす認証保育所に対し運営費を助成する。		
	①認証保育所運営費補助金【新規】（3歳未満児対象）		
	・第2子以降保育料軽減費	10千円（1人当たり月額）	
	・保育環境改善費	5千円（1人当たり月額）	
	②認可外保育所運営費補助金【既存】		
	2 認証保育所開設事業費助成	3,000千円	
	認証保育所への移行に必要な施設改修費を助成する。		
【認証保育所制度導入スケジュール】			
	平成24年度	認証保育所開設事業費助成	2施設
	平成25年度	認証保育所運営費助成	4施設
		認証保育所開設事業費助成	3施設



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	48,564				48,564
前年度予算額	6,000				6,000

I 健康・福祉 3 障害のある人の自立を支えるシステムの構築

【新規】

①重症心身障害児（者）支援対策事業

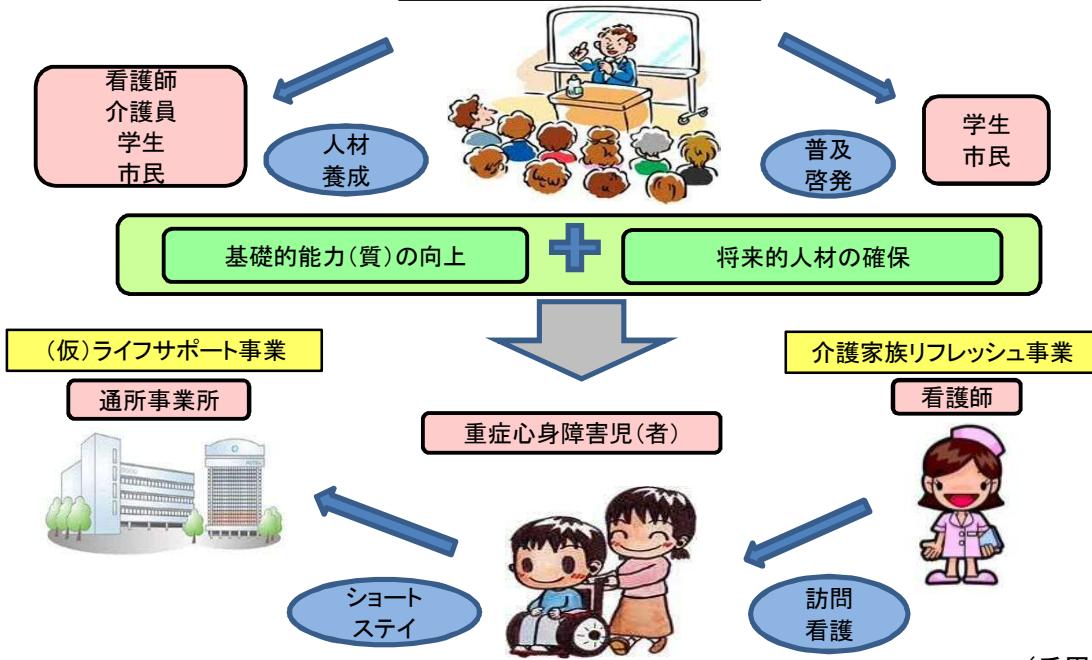
保健福祉局

目的	サービス提供基盤の整備や介護員等人材の確保・養成をするこ とを通し、重症心身障害児（者）に対する必要なサービス提供体 制を整備し、保護者等の不安の解消や負担の軽減を図る。		
----	---	--	--



事業概要	1 (仮) ライフサポート事業	新規	1,000千円
	重症心身障害児（者）が、緊急時などに利用できるサービスと して、既存の通所施設等を利用したショートステイサービスを実 施する。		
	2 静岡市型人材養成事業	新規	2,200千円
	学生や一般市民を対象に障害の理解促進、啓発を目的とした講 演会等を開催する。 重症心身障害児（者）に対応している施設、親の会等と連携 し、重症心身障害児（者）への支援に対応できる人材養成研修を 開催する。		
	3 難病患者等介護家族リフレッシュ事業	拡充	1,820千円
	人工呼吸器を使用する難病患者、重症心身障害児（者）等を介 護する保護者等が、受診等により介護ができず、また施設利用が できない場合、滞在型訪問看護を利用する費用を助成する。		

静岡市型人材養成事業



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,020				5,020
前年度予算額	227				227

I 健康・福祉 3 障害のある人の自立を支えるシステムの構築

【拡充】

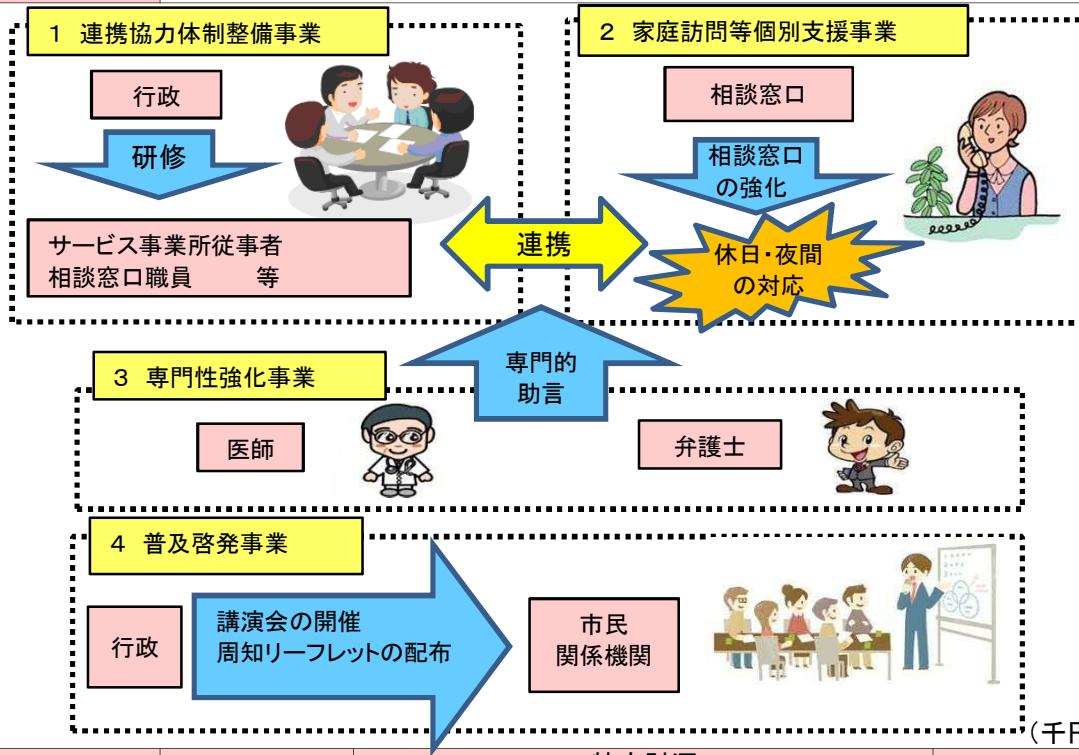
②障害者虐待防止対策支援事業

保健福祉局

目的	障害者虐待の防止及び養護者に対する支援等に関する施策を促進し、障害者の権利利益の擁護を図る。		
----	--	--	--



事業概要	1 連携協力体制整備事業	435千円
	関係機関等の協力連携体制の構築・充実のための研修を実施する。	
	2 家庭訪問等個別支援事業	新規 4,444千円
	障害者虐待の未然防止や早期発見のための24時間365日の相談支援体制を整備する。	
	3 専門性強化事業	新規 365千円
	医学的・法的な専門的助言を得る体制を確保する。	
	4 普及啓発事業	新規 333千円
	普及啓発のための研修を開催する。	



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、定額)	市債	その他	
当初予算額	5,577	2,873			2,704
前年度予算額	905	452			453

I 健康・福祉 3 障害のある人の自立を支えるシステムの構築

③自立支援給付等事業

保健福祉局

目的	障害者自立支援法に基づき、障害福祉サービスや自立支援医療に要する費用等を支給することにより、障害のある人に必要な支援を図る。
----	--



事業概要	1 自立支援給付費	7,734,579千円
	居宅介護や就労支援等の障害福祉サービスにかかる費用の支給	
	2 自立支援医療費	1,643,467千円
	育成医療、更生医療、精神通院医療にかかる費用の支給	
	3 補装具給付費	101,216千円
	身体障害のある人の失われた機能を補う用具の購入や修理にかかる費用の支給	



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/4)	市債	その他	
当初予算額	9,479,262	6,870,988			2,608,274
前年度予算額	8,198,023	5,923,600		300,000	1,974,423

I 健康・福祉 4 人間関係豊かな長寿のまちの確立

【新規】

①認知症対策総合支援事業

保健福祉局

目的	認知症の人が地域で安心して生活を継続できるようにするための支援体制を構築する。	
----	---	--



事業概要	1 認知症疾患医療センター運営事業	新規	6,992千円
	① 認知症対策推進協議会の設置・運営		

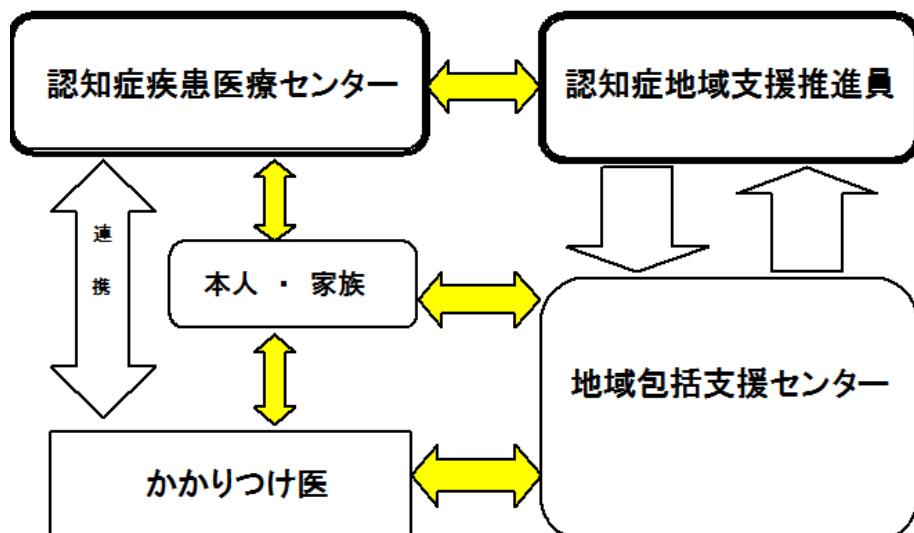
認知症施策に係る医療・介護・福祉の関係者等が参加し、市内における認知症疾患医療センター運営を中心に認知症施策全般の推進について検討する。
地域の保健医療関係者、福祉関係者、地域包括支援センターなど介護関係者、有識者等で構成する。

② 認知症疾患医療センター運営費補助

認知症疾患医療センターの事業に要する経費を助成する。
(認知症疾患医療センターとは：認知症疾患に関する早期診断・早期対応等を担う機関)

2 認知症施策総合推進事業	新規	8,884千円
---------------	----	---------

認知症地域支援推進員を中心に認知症の人・その家族への適切な支援を検討及び実施し、福祉・医療・介護の関係職種の認知症勉強会、地域ケア会議などを運営する。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2, 10/10)	市債	その他	
当初予算額	15,876	12,284			3,592
前年度予算額					

I 健康・福祉 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

①急病センター・こころの健康センターの移転

保健福祉局

目的	市の中心部でアクセスの良い東静岡地区に、市域全体の準夜帯の初期救急医療を担う「急病センター」と、こころの健康づくりの中心となる「こころの健康センター」を移転し、市民のこころの健康づくりと安心して医療を受けられる環境の整備を図る。	
事業概要	<p>1 急病センター 285,725千円 夜間(準夜帯)の軽症救急患者への応急診療を提供する。 【診療科目】内科、小児科、外科 【診療時間】毎日 午後7時から午後10時まで</p> <p>2 こころの健康センター 43,922千円 市民のこころの健康の保持増進とこころの病を抱える人々の社会復帰支援等に関する事業を実施。 【相談診療事業】 うつ病集団認知療法 うつ病デイケア事業 新規 うつ病専門電話相談 拡充 精神保健福祉相談 【普及啓発事業】 講演会の開催やパンフレット等により、こころの健康についての正しい知識を普及</p>	



【所在地】

葵区柚木240番地

【敷地面積】

3,504m²

【建物】

鉄骨2階建て

延床面積 2,318m²

1階 急病センター

2階 こころの健康センター

【供用開始】

平成25年4月1日

(平成24年10月に竣工済)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2、10/10)	市債	その他	
当初予算額	329,647	3,922		305,953	19,772
前年度予算額	204,978	5,505		155,290	44,183

I 健康・福祉 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

②がん検診事業

保健福祉局

目的	検診を通じてがん等の疾病を早期に発見し、生活習慣の見直しと早期治療へつなげる。
----	---



事業概要	1 がん検診事業	571,170千円
	<p>①職場等で受診機会のない人に各種検診を実施する。 胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診</p> <p>②各種検診制度や受診方法を広く周知する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診案内パンフレットの全世帯配布 ・各種キャンペーンの実施 	
	2 がん検診推進事業	272,904千円
	<p>特定年齢に達した人に対する、がん検診無料クーポン券とがん検診手帳を送付</p> <p>子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診</p>	



胃がん検診の様子



がん検診無料クーポン券・がん検診手帳

事業費	特定財源	(千円)		
		国・県支出金 (1/3、1/2)	市債	その他
当初予算額	844,074	137,798		300,009
前年度予算額	612,684	59,240		300,009
				253,435

Ⅱ 文化・学習 1 生涯学習の推進とまちづくりへの参加

①岡生涯学習交流館建設事業

生活文化局

目的

利用者の安全を確保し、より一層充実した生涯学習活動ができる場所を提供する。



事業概要

	岡生涯学習交流館の建設事業
(総事業費)	約 366,000 千円
(建設場所)	清水区桜が丘町
(構造等)	鉄骨鉄筋コンクリート造 3 階建
(事業内容)	平成 21 年度 市民ワークショップ 平成 22 年度 地質調査、基本設計 平成 23 年度 実施設計、既設解体工事 平成 24 年度 既設解体工事、建設工事 平成 25 年度 建設工事 平成 26 年度 建設工事、供用開始（予定）



岡生涯学習交流館（囲み部分）完成予想図

事業費	特定財源			一般財源	(千円)
	国・県支出金 (1/3)	市債 (75%)	その他		
当初予算額	233,190	13,401	164,700	25,000	30,089
前年度予算額	86,490		64,700		21,790

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

①第72期将棋名人戦第0局開催事業

生活文化局

目的	徳川家康公顕彰400年を迎える平成27年に向け、家康公をキーワードとした地域活性化を図るという機運をさらに高める。
----	---



事業概要	<p>第72期将棋名人戦第0局（第72期将棋名人戦A級順位戦9回戦） 家康公とゆかりの深い将棋名人戦を開催する。 (徳川家康公顕彰400年記念事業)</p> <p>(開催日) 平成26年3月予定 (内容) ・対局 ・大盤解説 ほか</p>
------	---



第70期名人戦第4局対局
(平成24年度実施)



第70期名人戦大盤解説(平成24年度実施)

事業費	特定財源			一般財源	(千円)
	国・県支出金	市債	その他		
当初予算額	8,000				8,000
前年度予算額	6,000				6,000

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【新規】

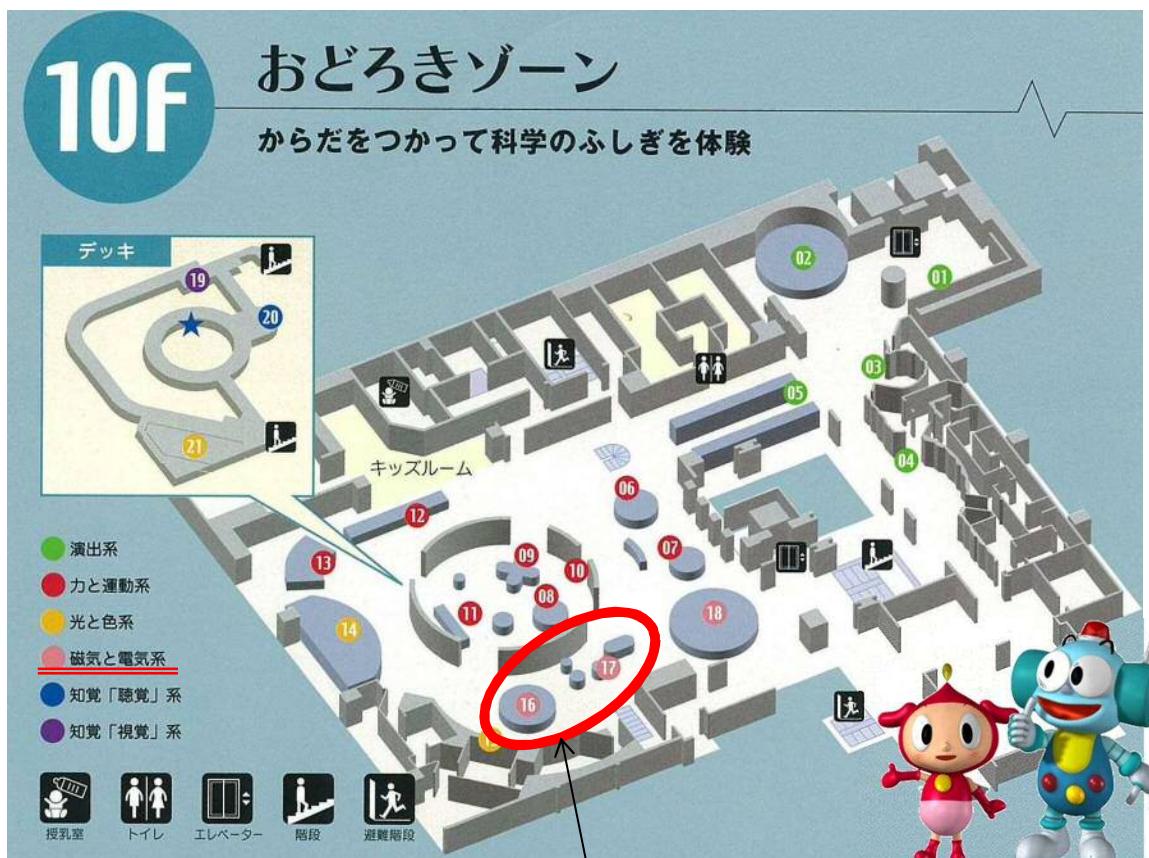
②静岡科学館（る・く・る）展示物更新事業

生活文化局

目的	静岡科学館は平成26年3月に開館10周年を迎えるにあたり、現にある常設展示物のうち一部の展示物を最新のものに更新し、施設の魅力アップを図る。
----	--



事業概要	開館10周年に向け、10階「おどろきゾーン」のうち、「磁気と電気系」の一部を更新し、新しい展示物を導入する。
(更新内容)	「磁力のふしき」等を、より最新の技術でわかりやすく学べる展示に更新
(更新時期)	平成26年3月（予定）



【10階おどろきゾーンフロア図】

展示更新予定ゾーン

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	40,000			40,000
前年度予算額				

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

③「シズカン」プロジェクト事業

地域活性化事業推進本部

目的	姉妹都市・カンヌ市で開催されるカンヌ国際映画祭にあわせて実施するイベント「シズオカ×カンヌウィーク2013」に対する助成のほか、カンヌ市の紹介やイベントのプロモーションを行い、まちの賑わいの創出及び本市を訪れる観光客の増加、国際都市「静岡市」のアピールを図る。
----	--



事業概要	<p>1 「シズオカ×カンヌウィーク2013」開催助成 5,000千円 カンヌ国際映画祭にあわせて葵区・清水区中心市街地で開催されるシズオカ×カンヌウィーク2013に対する助成（静岡市共催）。</p> <p>（名称）シズオカ×カンヌウィーク2013 （内容）野外映画フェスティバル、シズカンマルシェ ほか （会期）平成25年5月18日（土）～26日（日） （会場）清水マリンパーク、七間町通り、市内映画館 ほか （主催）静岡×カンヌ×映画プロジェクト実行委員会</p> <p>2 「シズオカ×カンヌウィーク2013」プロモーション及び姉妹都市・カンヌ市の紹介・交流促進事業 3,700千円 「シズオカ×カンヌウィーク2013」のPRにより、まちの賑わいづくりと観光客の入れ込みを図るほか、姉妹都市提携を周知し、交流促進に向けた機運を高める。</p> <p>（内容）イベントプロモーション（広告・宣伝）、カンヌ市紹介リーフレット等の制作・配布 ほか</p>
------	---



オープニング

シズカン・マルシェ



野外映画祭



(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,700			8,700
前年度予算額	10,000			10,000

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【拡充】

④高等学校応援団フェスティバル開催費助成

経済局

目的	応援技術の向上や高校同士の交流等を通じて、応援団の伝統文化の継承や情報発信を行い、地域活力の向上と市内外からの参加者等との交流を促進し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	--



	高等学校応援団フェスティバル開催費助成 静岡市内を舞台に応援アトラクションを披露する高等学校応援団フェスティバルの開催に対する助成。 事業概要 県内の高等学校応援団の参加を募り、応援アトラクションを披露する。 (名称) 高等学校応援団フェスティバル (開催日) 平成25年6月23日(日) (会場) グランシップ「大ホール・海」ほか (主催) 静岡県高等学校応援団フェスティバル実行委員会
--	---



応援団フェスティバル



チアリーダー

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,000				2,000
前年度予算額	1,000				1,000

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑤静岡まつり開催費助成

経済局

目的	徳川家康公にちなんだイベント等の開催により、本市の歴史文化の紹介を通じて、魅力を広く市内外に向けて情報発信することでまちの賑わいづくりを創出し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	--



事業概要	静岡まつり開催費助成 大御所花見行列や夜桜乱舞など、静岡の春の風物詩である第57回静岡まつりの開催に対する助成。 (名称) 第57回静岡まつり (会期) 平成25年4月5日(金)～7日(日) (会場) 駿府城公園周辺 (主催) 静岡まつり実行委員会
------	---



大御所花見行列



夜桜乱舞

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	57,465			57,465
前年度予算額	57,465			57,465

(千円)

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【拡充】

⑥安倍川花火大会開催費助成

経済局

目的	安倍川河川敷での花火大会開催により、本市の魅力を市内外に向けて情報発信するとともに、本市を訪れる観光客増加を図る。
----	---



事業概要	<p>安倍川花火大会開催費助成</p> <p>東海地区を代表とする花火大会として、大スターインをはじめとする約1万5千発の花火を打ち上げ、また、60回を記念して記念花火の打ち上げ及び式典、写真コンテスト等の実施を予定している安倍川花火大会の開催に対する助成。</p> <p>(名称) 第60回安倍川花火大会 (開催日) 平成25年7月27日(土) (会場) 安倍川河川敷 (主催) 安倍川花火大会本部</p>
------	--



安倍川花火大会

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	36,000			36,000
前年度予算額	32,500			32,500

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑦みなと祭り開催費助成

経済局

目的	港まちの魅力を市内外に向けて情報発信し、本市の知名度の向上、まちの賑わいづくりの創出、及び本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	---



	みなと祭り開催費助成 港かっぽれ総おどりや海上花火大会などのイベントを行う第66回清水みなと祭りの開催に対する助成。 (名称) 第66回清水みなと祭り (内容) 1 港かっぽれ総おどり 2 海上花火大会 (期間) 平成25年8月2日(金)～4日(日) (会場) さつき通り及び清水港日の出埠頭 (主催) 清水みなと祭り実行委員会
--	--



海上花火大会



港かっぽれ総おどり

	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	51,120				51,120
前年度予算額	61,120				61,120

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑧大道芸ワールドカップ開催費助成

経済局

目的	大道芸を中心とするイベント等を通じて、本市の文化的な魅力を増進させ、かつ国内外に発信し、賑わいを創出するとともに、観光客等の増加を図る。
----	--



事業概要	大道芸ワールドカップ開催費助成 国内はもとより世界各国からあらゆるジャンルのアーティストが集結し、大道芸（パフォーミングアート）を披露する大道芸ワールドカップ in 静岡2013の開催に対する助成。 （名称）大道芸ワールドカップ in 静岡2013 （開催日）平成25年11月1日（金）～4日（月・振休） （会場）駿府城公園、静岡駅前中心市街地ほか （主催）大道芸ワールドカップ実行委員会
------	--



2012年優勝者
スケーティングピラー

©大道芸ワールドカップ実行委員会



駿府会場の様子（2012年）

©大道芸ワールドカップ実行委員会

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	87,480				87,480
前年度予算額	87,480				87,480

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑨久能山総合調査事業

生活文化局

目的	国宝指定された久能山東照宮には、建造物のほか歴史資料、美術工芸品等多様な文化財が保存されている。家康没後400年に向けて久能山の歴史を総合的に調査研究し、久能山の価値を全国にアピールするとともに保存継承に向けた基盤作りを行う。
----	---



事業概要	1 『久能山史』作成に向けた東照宮の歴史的総合調査 2,157千円 久能山の歴史を体系的に明らかにするため、歴史、民俗、地質、植生等の専門家からなる調査委員会を組織し、市内外を対象とした調査研究を進める。平成27年度に『久能山史』を刊行する。 2 史跡久能山の保存管理計画作成事業 14,000千円 国の補助を受けて測量調査を行い、史跡整備事業を円滑に実施するための保存管理計画を作成する。
------	--

久能山東照宮



国宝 「本殿・石の間・拝殿」



重要文化財「洋時計」

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	16,157	7,000			9,157
前年度予算額	2,153				2,153

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑩歷史文化施設檢討事業

生活文化局

目的	長い歴史と多彩な文化に育まれた静岡の歴史文化遺産の学術研究の拠点として、静岡の歴史や文化を広く市民に紹介するとともに、観光の核となる歴史文化施設の整備を目指す。
----	--



事業概要	1 歴史文化施設検討事業	1,289千円
	「歴史文化施設建設検討委員会」を開催し、学術的及び専門的な見地からの意見や市民の視点に立った意見を聴取し、施設整備の具体的な検討を行う。 ○観光・教育・商業分野等との事業連携の方法や具体的な事業案及び民間活力を導入した運営手法について検討する。 ○上記検討成果は、平成24年度に検討している施設の事業活動、展示等についての検討成果と合わせ、施設に関する基本的な計画をとりまとめる。	
2 歴史資料調査等事業	4,100千円	
	静岡市が有する歴史的な遺産及び歴史文化施設についての情報を発信するため、歴史シンポジウムを開催するとともに、文化財紹介ホームページを開設する。	



東海道図屏風 右隻 (静岡市所蔵 県指定文化財)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,389				5,389
前年度予算額	14,289				14,289

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

①学力アップサポート事業

教育委員会事務局

目的

有償ボランティアによる放課後の学習指導を行うなど、児童生徒の学力向上を支援する。



事業概要

①全国学力・学習状況調査の集計分析

- ・「全国学力・学習状況調査(文部科学省)」の集計分析による課題及び学習状況の把握を行う。
- ・授業や生徒指導、学習環境等の改善を図る。

②学力アップ支援員の派遣

- ・派遣を希望する学校の中から、全国学力・学習状況調査の分析結果をもとにモデル校(6校)を選定する。

(対象) 小学校5・6年生

(人数) 1校当たり4人 合計24人

(学習指導) 1回1時間・年間44回

※学校応援団推進事業の「学習支援」の一部として実施する。



学力アップ支援員による学習指導前の打合せ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	14,798				14,798
前年度予算額	14,798				14,798

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【拡充】

②学校図書館教育推進事業

教育委員会事務局

目的	子どもたちが本に親しむことにより、読書量の増加や調べ学習の充実が図れるよう、学校図書館の機能を向上させる。
----	---



事業概要	<p>子どもたちと本をつなぐ架け橋として、学校司書を配置する。</p> <p>①学校司書配置校 103校 (配置基準) 従前の8学級以上を6学級以上の学校（小学校68校・中学校35校）とする。 拡充</p> <p>②配置内容 (時間数) 1日4時間 (日数) 年間170日以内（12学級以上の学校） 年間129日以内（6～11学級の学校）</p> <p>③学校司書の職務 ・蔵書の整理、本の配置の工夫、季節に応じた掲示、図書だよりの発行などにより、学校図書館の環境を整備する。 ・学級担任、教科担任と連携し、調べ学習や、授業に関連が深い資料の選書をサポートする。</p>
------	--



学校図書館の様子

(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	59,378			59,378
前年度予算額	56,948			56,948

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【新規】

③こころの教育支援事業

教育委員会事務局

目的

小中学校のいじめや不登校等への対応を強化するため、教職経験豊富な非常勤講師やパート看護師を配置し、児童生徒一人ひとりの心の安定と学習の充実を図る。

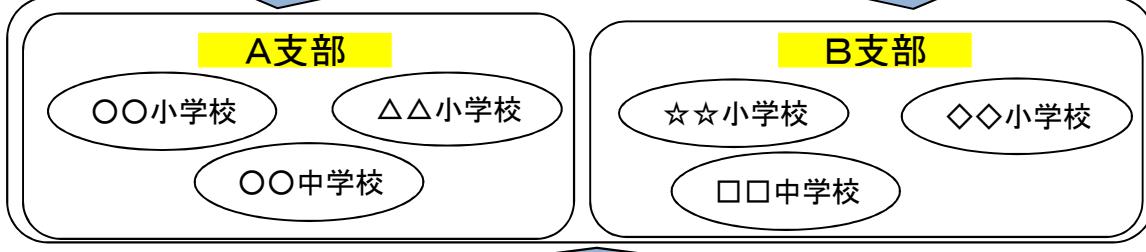
事業概要

- ①非常勤講師の配置
 - ア 市内12支部に対し、非常勤講師を1支部に2人程度配置
 - イ 主な業務内容
 - ・いじめや不登校に対応する生徒指導主任等の授業の後補充
 - ・別室登校児童生徒への授業
- ②パート看護師の配置
 - ア 市内12支部に対し、パート看護師を2支部に1人配置
 - イ 養護教諭の不在時や多忙時における保健室業務の補助
 - ・児童生徒の怪我疾病時の応急処置
 - ・その他保健室業務

非常勤講師配置事業

問題を抱える学級の担任や生徒指導主任等の授業を代わりに受け持つ
別室登校の児童生徒等への授業を受け持つ

1支部に2人程度配置



2支部に1人配置

パート看護師配置事業

保健室登校等の児童生徒に対応する養護教諭の保健室業務を補助
養護教諭不在時の代替

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	53,556			24	53,532
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【拡充】

④スクールカウンセリング事業

教育委員会事務局

目的	いじめや不登校、問題行動など、子どもたちの心の問題に対応するための校内相談機能を向上させる。
----	--



事業概要	<p>小・中学校及び高等学校にスクールカウンセラー及び教育相談員を配置・派遣する。</p> <p>①スクールカウンセラー配置校 109校 (配置基準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校 69校 児童数 50人以上 週3時間（年間105時間）配置 拡充 (児童数50人未満は要請により派遣) ・ 中学校 38校 生徒数600人以上 週8時間（年間280時間）配置 生徒数600人未満 週6時間（年間210時間）配置 (生徒数50人未満は要請により派遣) ・ 高等学校 2校 月8時間（年間96時間）配置 <p>②教育相談員配置校 中学校34校 生徒数200人以上 週12時間（年間384時間）配置</p>
------	--



校内連絡会の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	81,704	22,767			58,937
前年度予算額	73,807	18,174			55,633

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

⑤市立清水桜が丘高等学校整備事業

教育委員会事務局

目的	静岡県と共同で策定した「静岡市内の公立高等学校の共同再編計画（平成20年1月）」に基づき、県立庵原高校と市立清水商業高校を再編整備する。
----	--



事業概要	<p>清水桜が丘高校は、新校舎完成後の平成25年4月に開校。 引き続き体育館等の整備を進め、平成26年度に全事業完了予定。</p> <p>①体育館等建設工事 - 鉄骨鉄筋コンクリート造5階建 - 延床面積 7,680m² (屋上プール、視聴覚ホールを含む) - 平成24～26年度継続事業 2,019,000千円 (平成25年度事業 1,648,100千円)</p> <p>②調査設計委託 運動場実施設計、校舎・体育館等工事に伴う調査 55,209千円</p> <p>③旧施設解体工事 校舎・体育館等 31,000千円 (平成26年度債務負担行為 315,500千円)</p>
------	--



体育館・交流館完成予想図

事業費	特定財源			一般財源	(千円)
	国・県支出金 (1/3)	市債 (95%)	その他		
当初予算額	1,764,114	42,112	1,555,100		166,902
前年度予算額	2,609,022	94,820	2,263,200		251,002

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

⑥学校給食センター整備事業

教育委員会事務局

目的	老朽化した学校給食施設の整備と「学校給食衛生管理基準」(平成21年4月1日施行)に基づく衛生面の改善を進める。
----	---



事業概要	<p>①西部学校給食センター改修事業 - 鉄骨鉄筋コンクリート造2階建 延床面積 約3,300m² - 平成25年度事業 改修工事、備品及び消耗品の購入 - 平成25年度事業費 1,229,460千円 - 供用開始 平成26年4月予定</p> <p>②北部学校給食センター整備事業 - 鉄骨造2階建 延床面積 約5,000m² - 平成25年度事業 PFI導入可能性調査 - 供用開始 平成30年4月予定</p>
------	---



西部学校給食センター
(現況)



北部学校給食センター
(現況)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	1,233,560		803,400		430,160
前年度予算額					

(千円)

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進 【新規】

①フルマラソン大会開催費助成

生活文化局

目的	大会の開催を通して生涯スポーツの推進や健康増進を図るとともに、シティプロモーションとして全国に向けて静岡市の魅力を発信する。 また、全国から多くの参加者等を迎えることにより、経済波及効果とホスピタリティによる地域コミュニティの強化を図る。
----	--



事業概要	徳川家康公顕彰400年記念事業の一環として、静岡駿府マラソンをフルマラソン化していくことに対する助成。 (実施日・コース) 関係機関等と協議中 (参加者数) フルマラソンの部 : 12,000人 (予定)
------	--



静岡駿府マラソン（静岡駿府マラソン事務局提供）

事業費	特定財源	(千円)		
		国・県支出金	市債	その他
当初予算額	40,000			40,000
前年度予算額				

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進 【拡充】

②プロ野球地元球団創設構想推進事業

生活文化局

目的	「心の公共財」として、市民の心に潤いを与えるプロ野球地元球団創設に向け、野球熱の醸成を図るために、県、野球連盟などと連携し、各種野球イベントの事業を展開するとともに、創設構想の推進に向け、NPB、国内3地域との協力体制の構築を進める。
----	---



事業概要	<p>① 市民・県民の野球熱の醸成を図るための事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜松市との学童・中学生野球交流大会の開催 ・東京六大学野球オールスター GAME 開催 新規 (8月開催予定 会場: 静岡県草薙総合運動場硬式野球場) ・プロ野球12球団合同トライアウト開催 新規 (11月開催予定 会場: 静岡県草薙総合運動場硬式野球場) ・全日本少年春季軟式野球大会誘致PR事業支援 <p>② 4 地域連携を図るための事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4 地域関係団体との協力体制の構築
------	--



静岡市・浜松市交流野球大会



プロ野球選手OBによる少年野球教室



静岡県草薙総合運動場硬式野球場（静岡県提供）

(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,545		203	6,342
前年度予算額	3,500			3,500

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進

③日本平動物園管理運営事業（グランドオープン）

生活文化局

目的	動物の生態や野生動物の保護、環境問題などについて楽しみながら学べ、市内外から多くの人が訪れる動物園を目指す（平成25年4月グランドオープン）。
----	---



動物園管理運営事業	
事業概要 (平成25年度の主な事業) ・夜の動物園事業 ・ホッキョクグマ産室等赤外線カメラ設置	



夜の動物園
カメラ導入による効果



夜の動物園ポスターイメージ（平成19年度）



事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	435,963	1,696		433,751
前年度予算額	425,991	1,696		385,191
				516
				39,104

III 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【新規】

①スマートハウス普及促進事業

環境局

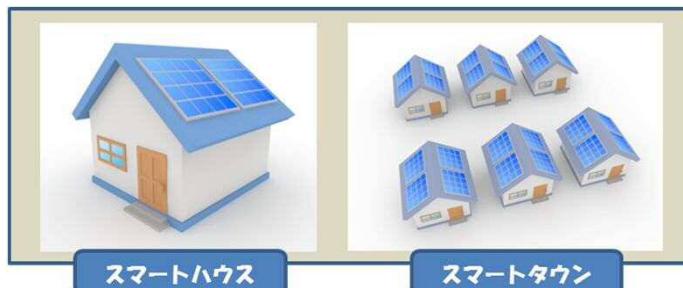
目的	日常生活における電力の安定供給、災害時における電力確保を図るため、創エネ、蓄エネ、省エネの要素を備える「スマートハウス」を普及促進させることにより、エネルギーの地産地消を目指す。
----	---



事業概要	<p>スマートハウスの普及促進を図るため、市が選定したモデル地区内で太陽光発電施設、燃料電池、蓄電池等を導入する戸建住宅を建築または購入した者に対し、助成を行う。</p> <p>補助対象設備（選択可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料電池（補助率 本体価格の 1／3、上限額 30 万円） ・蓄電池（補助率 本体価格の 1／3、上限額 50 万円） <p>補助交付要件（他補助金申請可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システム ・HEMS（電力制御システム）
------	---

【期待される効果】

- 1 エネルギーの地産地消への貢献
日常生活における電力の安定供給、災害時における電力確保が可能となる。
- 2 定住人口の増加・宅地開発の促進
安心・安全なまちづくりにより定住人口の増加が期待される。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,000				20,000
前年度予算額					

III 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【新規】

②日本平動物園再生可能エネルギーパーク事業

環境局

目的	東日本大震災を契機とした電力需給問題を発端に、再生可能エネルギーの重要性が増してきたことから、日本平動物園を再生可能エネルギーについて学ぶことができる『再生可能エネルギーパーク』として整備を行い、本市環境教育の拠点とする。
----	---



事業概要	展望広場に風力発電設備（風レンズ風車）を設置し、市民ファンドにより設置される太陽光発電施設とあわせ、再生可能エネルギーを活用した環境教育プログラムを構築、実践していく。
------	--

【期待される効果】

1 環境意識の高揚

子どもから大人までの幅広い年代が再生可能エネルギーについて学ぶことで、市民の環境意識が高揚し、再生可能エネルギーの導入促進が期待される。

2 日本平動物園の新たな魅力

動物園に新たな魅力を加えることで、更なる注目度の向上を図る。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	15,800	7,900			7,900
前年度予算額					

III 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【新規】

③環境影響評価条例制定事業

環境局

目的	事業者が大規模開発等を行う際の環境保全に対する総合的な環境配慮制度を構築し、豊かな自然環境を保全する。
	
事業概要	静岡市環境影響評価条例の制定に向けて、環境の保全について配慮すべき地域等を把握するための基礎調査を行う。 (条例制定予定) 平成26年度

【期待される効果】

- 1 豊かな自然環境や生活環境の保全
大規模開発事業等による環境への影響を調査・予測及び評価することにより、自然環境や生活環境に配慮した事業計画となる。
- 2 重大な環境影響の回避、低減
事業の計画段階から環境面についての配慮を検討し、重大な環境への影響を回避、低減することができる。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,000				5,000
前年度予算額	184				184

III 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

④防犯灯 LED化事業

生活文化局

目的	防犯灯のLED化に、自治会・町内会と行政が連携して取組み、省エネ社会の推進を実現する。	
事業概要	<p>1 LED切替事業費助成 48,000千円 器具交換により既設防犯灯のLED化を行う自治会・町内会に対しての事業費助成 補助限度額、補助率：20,000円/灯、3分の2以内 【協働の取組】 自治会・町内会と市が連携して計画的にLED化に取り組む。</p> <p>2 防犯灯設置費助成 7,000千円 LEDの防犯灯を新設する自治会・町内会に対しての事業費助成 補助限度額、補助率：20,000円/灯、3分の2以内</p>	



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	55,000				55,000
前年度予算額	58,059				58,059

III 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【拡充】

⑤静岡版「もったいない運動」推進事業

環境局

目的	静岡版「もったいない運動」を展開し、市民に4R意識の定着・向上を図ることにより、ごみ減量化、資源化を推進し、循環型社会の構築を目指す。	
----	---	--



事業概要	1 仮称西ヶ谷リサイクルプラザ開館準備事業 新規	2,437千円
	環境活動の拠点施設 平成26年2月開館（予定）	
	・余熱利用体験（温泉入浴施設）	
	・ガラス工房・木材工房・布工房講座	
	2 資源循環センター啓発施設運営事業	3,485千円
環境学習の拠点施設		
・環境大学の運営		
・企業の環境活動とのタイアップ		
・市主催の環境講座の開催		
・児童、生徒に向けた環境学習の推進		
・4Rに関する情報提供、各種啓発事業等		
3 ごみリサイクル展開催事業		
4 雑紙重点回収等推進事業		

【期待される効果】

- 1 ごみ総排出量の削減
- 2 4Rの情報発信と体験による環境負荷の軽減、ごみの減量・資源化意識の醸成



仮称西ヶ谷リサイクルプラザ完成予想図

(千円)

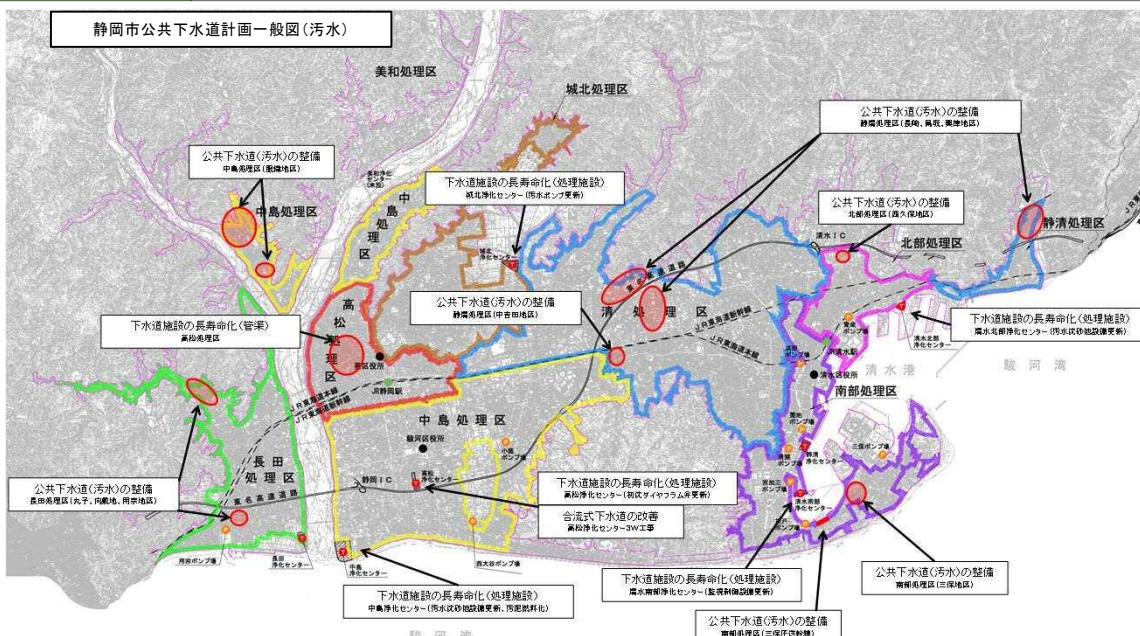
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	6,782	1,315		11	5,456
前年度予算額	7,973			10	7,963

III 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

①公共下水道事業（汚水）

上下水道局

目的	都市の健全な発達、公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図る。	
事業概要	1 公共下水道（汚水）の整備	3,703,280千円
	快適な生活環境を確保するため、服織、丸子、鳥坂地区などの未普及地区に17,600mの污水管きょを整備する。	
	2 合流式下水道の改善	494,856千円
	合流式下水道区域からの雨天時の放流水質を改善するため、高松浄化センターにおいて雨天時活性汚泥法（3W法）工事などを実施する。	
	3 下水道施設の長寿命化（管きょ）	519,059千円
	管きょの老朽化対策として、三番町地区などで老朽化した污水管きょの更新工事を実施する。	
	4 下水道施設の長寿命化（処理施設）	1,105,358千円
	処理施設の老朽化対策として、清水北部浄化センターなどで更新工事を実施する。また、中島浄化センターにおいて下水汚泥の有効利用及び環境に配慮するため、汚泥燃料化施設を整備する。	



1～4の箇所図

(千円)

事業費	特定財源			損益勘定留保資金
	国・県支出金 (1/2、5.5/10)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	5,822,553	1,486,100	3,520,600	815,853
前年度予算額	7,089,084	1,829,838	4,394,137	865,109

III 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

②水道施設整備事業

上下水道局

目的	安全でおいしい水の安定供給と災害・渴水時における水の安定供給の強化を図る。		
◆			
事業概要	1 水の相互運用（北部ルート）事業 ①（仮称）中部配水場築造工事 (継続費平成22年～平成25年度) ② 送水管布設工事 麻機配水池～仮称中部配水場 庵原配水場～仮称中部配水場	644,700千円 241,000千円 403,700千円 299,600千円 104,100千円	
	2 水道施設拡充・更新事業 ① 鎌田配水場築造工事 (継続費平成22年～平成25年度) ② 由比第1浄水場改修工事 (継続費平成22年～平成25年度) ③ 清水区興津井上町導水管布設替工事 (継続費平成25年～平成27年度)	570,000千円 434,000千円 76,000千円 60,000千円	



(仮称)中部配水場完成イメージ



鎌田配水場完成イメージ



由比第1浄水場改修工事施工状況

	事業費	特定財源			損益勘定留保資金
		国・県支出金	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	1,214,700		830,000		384,700
前年度予算額	2,773,500	64,750	1,808,000		900,750

III 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

③駿府城公園再整備事業

都市局

目的	全国に誇れる公園を目指し、駿府城公園内に坤櫓を建設する。
----	------------------------------



事業概要	駿府公園整備計画（第4工区）に基づき、坤櫓を建設する。	
	1 坤櫓建設事業	51,450千円
	(事業期間) 平成23～25年度 (建築面積) 253.57m ² (構造) 木造2階建 (総事業費) 489,000千円	
	2 第4工区広場整備工事	212,900千円
(事業期間) 平成25年度		
3 内部展示ソフトウェア開発		43,575千円
(事業期間) 平成24～25年度 (総事業費) 93,555千円		

【駿府城公園再整備事業に期待される効果】

- 1 歴史的遺産の保存、再整備
坤櫓などの復元によって、文化資産の次世代への継承が図られる。
- 2 都心部の公園機能の強化
市民の憩いの場として、また各種イベントスペースとして、幅広い活用ができる。
- 3 防災機能の確保
災害時における避難広場としての利用ができる。



坤櫓完成イメージ



坤櫓建設工事現場



坤櫓建設予定地からの風景

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	307,925	153,962	118,900		35,063
前年度予算額	277,196	65,600	167,900		43,696

III 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

【新規】

④麻機フロンティアグランドデザインの策定

企画局

目的	新静岡インターチェンジの眼下に広がる麻機遊水地全体を新たなフロンティアゾーンとして位置付け、地元住民、各種団体と連携し、自然環境や農業等を活用し、集客、交流により地域の活性化を目指す、遊水地全体のグランドデザインを策定する。
----	--



事業概要	麻機遊水地ランドデザインの策定
	<ul style="list-style-type: none">(1) 各種計画に掲げる方針、施策等の集約、整理、課題の抽出(2) 将来像及び理念の構築、導入すべき諸機能や、実現方策の提案(3) 都市景観や空間デザインのあり方の提案(4) 市民や事業者等の協働・参加型のまちづくりの提案

麻機遊水地周辺状況 航空写真図



麻機游水地全体図

					(千円)
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,000				5,000
前年度予算額					

III 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

⑤あさはた緑地整備事業

都市局

目的	自然環境の保全と駅北地区の都市公園機能の強化
----	------------------------



事業概要	あさはた緑地整備事業 (事業期間) 平成22～29年度 (総事業費) 約12億円 (整備面積) 約17.2ha (平成25年度事業内容) 実施設計、植生調査
------	--



あさはた緑地整備計画平面図



あさはた緑地整備予定地空撮写



あさはた緑地整備予定地遠景

	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	29,700	14,850	12,800		2,050
前年度予算額	9,400				9,400

III 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

【拡充】

⑥南アルプスユネスコエコパーク登録推進事業

環境局

目的	南アルプス世界自然遺産登録をより一層推進するため、自然環境の保全と地域の振興を目的とするユネスコエコパーク登録を目指す。ユネスコエコパークの登録を機に、その目的に沿うよう井川地域に持続的な発展をもたらす環境を整えていく。
----	--



事業概要	<p>ユネスコエコパークの平成26年度中の登録に向けて事業を推進し、市内外へ情報を発信する。 また、南アルプス世界自然遺産登録に向け、学術的知見の集積などの取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ユネスコエコパーク井川地域プレ事業 ② ユネスコエコパーク啓発事業 ③ 南アルプス学術調査 ④ 高山植物保全活動セミナーの開催 新規 ⑤ エコツーリズムの推進 ⑥ フォトコンテストの実施 新規
------	--

【期待される効果】

- 1 南アルプスの情報がユネスコの国際的なネットワークを通じて、世界各地へ情報発信される。
- 2 学術調査による知見の集積は、世界自然遺産登録への展開につながる。
- 3 環境教育プログラム等の実施により、市街地住民と山間部住民との交流機会が増加し、南アルプスへの関心度、理解度が高まり、井川地域の地域振興をもたらす。



南アルプス（赤石岳）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,571				8,571
前年度予算額	26,529	20,000			6,529

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

①津波避難施設整備事業

総務局

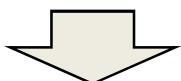
目的	津波の襲来から市民の生命を守るため緊急避難場所を確保する。
----	-------------------------------



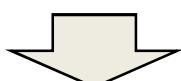
事業概要	高台や津波避難ビルへ短時間で避難することが困難な区域へ津波避難施設を整備する。
------	---

国・県の被害想定をふまえ、整備計画を作成し、整備していく。

**「東海・東南海・南海地震の3連動に関する地震動・津波想定」の取りまとめ
第4次地震被害想定の公表**



整備計画の作成



高台や津波避難ビルへ
避難することが困難な区域

津波避難施設の整備

イメージ図



階段のみ

スロープ付き

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (100%)	その他	
当初予算額	300,000	150,000	150,000		
前年度予算額	300,000	150,000	135,000		15,000

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【新規】

②津波避難ビル整備事業費助成

総務局

目的	津波の襲来から市民の生命を守るため緊急避難場所を確保する。
	
事業概要	津波避難ビル指定のための外付け階段設置費や、安全性向上のための屋上フェンス設置費等に対する助成を行い、津波避難ビルの指定・整備の促進を図る。

【補助対象要件】

- ・津波避難ビル指定の要件を備えていること
- ・近隣住民から津波避難ビル等としての使用要望があること
- ・津波避難の場所は、専らその用途として使用すること

【対象事業】

- ・外付け階段設置工事
- ・屋上フェンス設置工事 など

【補助額算出方法】

次のA・Bどちらか低い方に補助率を乗じて得た(上限額:10,000千円)

A 補助対象事業の工事費

B 避難場所面積にm²当たり50千円を乗じて得た額

補助率:(避難場所面積ー従業員等使用面積)／避難場所面積

※従業員等使用面積:1m²を1人(未就学児童にあっては2人)

【平成24年度補助実績例】

- ・清水区岡町 清水聖母保育園



全景



屋上フェンス

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	60,000	20,000			40,000
前年度予算額					

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

③橋りょうの耐震化及び健全化事業

建設局

目的	大震災に備えて橋りょうの耐震化を進め、緊急輸送道路の確保や集落の孤立化防止を図るとともに、計画的・予防的な補修により健全性を維持し、長寿命化することで、将来集中する更新費の縮減と平準化を図る。
----	--



事業概要	<p>耐震化および補修の一体的整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(国)362号(福養橋・新間大橋) ・(主)井川湖御幸線(曙橋ほか)(写真右) ・清水日本平線(望岳橋) ・興津大橋通り2号線(興津大橋)ほか 	
------	---	--

①橋りょう耐震化事業

緊急輸送道路を補完する路線や、橋りょうの被災により地域が孤立する路線で重点的に橋りょう耐震化を実施

(緊急輸送道路:災害時に重要な物資輸送ルートなどとなる道路)

※H23に策定した「橋りょう耐震化計画」に基づき、橋りょう耐震補強(橋脚巻き立て・落橋防止システム設置)を推進する。

②橋りょう健全化事業

市内の橋りょうは高度経済成長期(1955~75年頃)に大量に架設されており、20年後には建設から50年を超える橋りょうが、全体の80%以上となる見通し



将来における架け替え費、維持修繕費の増加・集中を回避するため、従来の事後的な修繕でなく、計画的・予防的な補修を進める。

※H23に改定した「土木構造物健全化計画(橋りょう編)」に基づき、長寿命化を目指した橋りょう補修(鋼材部分の塗り替え、コンクリートの断面修復等)を推進する。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、5.5/10)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	1,441,432	488,350	668,700	5,480	278,902
前年度予算額	1,144,116	414,000	486,700		243,416

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

④道路・トンネルの補修事業

建設局

目的	高度経済成長期やバブル期に建設され老朽化が進む道路施設の補修等を実施し、適切な維持管理を行い、安全で安心な道路の提供を図る。
----	--



事業概要	老朽舗装の修繕、法面対策、トンネル補修等の実施 <ul style="list-style-type: none">・（主）静岡清水線（清水区天王南）【舗装】・（県）藤枝静岡線（葵区本通）【舗装】・（県）藤枝黒俣線（葵区黒俣）【法面】・（主）梅ヶ島温泉昭和線（美和トンネル）ほか
------	--

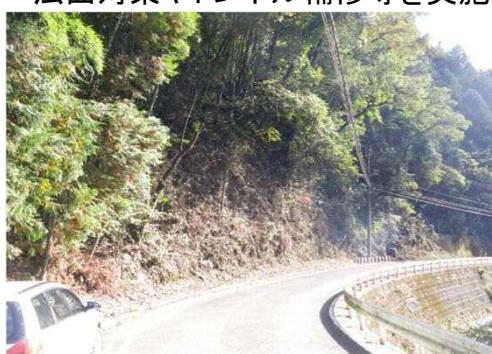
①道路舗装整備事業

老朽舗装の修繕を実施



②道路自然災害防除事業

法面対策やトンネル補修等を実施



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10、1/2)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	1,786,226	431,550	296,700	2,250	1,055,726
前年度予算額	1,691,174	421,860	292,900		976,414

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑤住宅・建築物耐震対策事業

都市局

目的

民間が行う住宅、建築物の耐震対策を支援し、東海地震等発生時における人的、物的被害の減少を図る。

事業概要	1 わが家の専門家診断事業	13,500千円
	昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、無料で耐震診断を行うため専門家を派遣する。 予定件数 300件	
	2 住宅・建築物耐震診断補強計画策定事業費助成	70,658千円
	昭和56年5月末以前に建築された住宅及び建築物の耐震診断又は補強計画策定を行う所有者に対し、費用の一部を助成する。 木造住宅の補強計画 300件など	
	3 木造住宅耐震補強事業費助成	91,200千円
	昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断又は補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 一般世帯 93件 高齢者・障害者世帯 93件	
	4 建築物耐震補強事業費助成	21,700千円
	昭和56年5月末以前に建築された建築物を対象に、補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 予定件数 2件	



補強前

補強中

補強後

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (国1/2、県3/8ほか)	市債	その他	
当初予算額	197,058	136,139			60,919
前年度予算額	208,979	153,299			55,680

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑥公共下水道事業（耐震化事業）

上下水道局

目的	東海地震等への対応強化のため、ライフラインである下水道施設等の耐震化を推進する。
----	--



事業概要	1 下水道施設の耐震化（管きょ）	812,423千円
	大規模地震に備えるため、城北、袖師地区などの汚水管きょに対し管更生や継手部分の補強など8,600mを整備する。	
	2 下水道施設の耐震化（処理施設）	408,793千円
	震災時における物的被害を軽減するため、高松浄化センターなど施設の耐震化工事を実施する。	

1 下水道施設の耐震化（管きょ）



(施工前)



(施工後)

2 下水道施設の耐震化（処理施設）



場内配管への可とう性継ぎ手の設置

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金 (1/2、5.5/10)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	1,221,216	556,100	322,700	297,800	44,616
前年度予算額	1,214,000	580,350	608,650		25,000

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

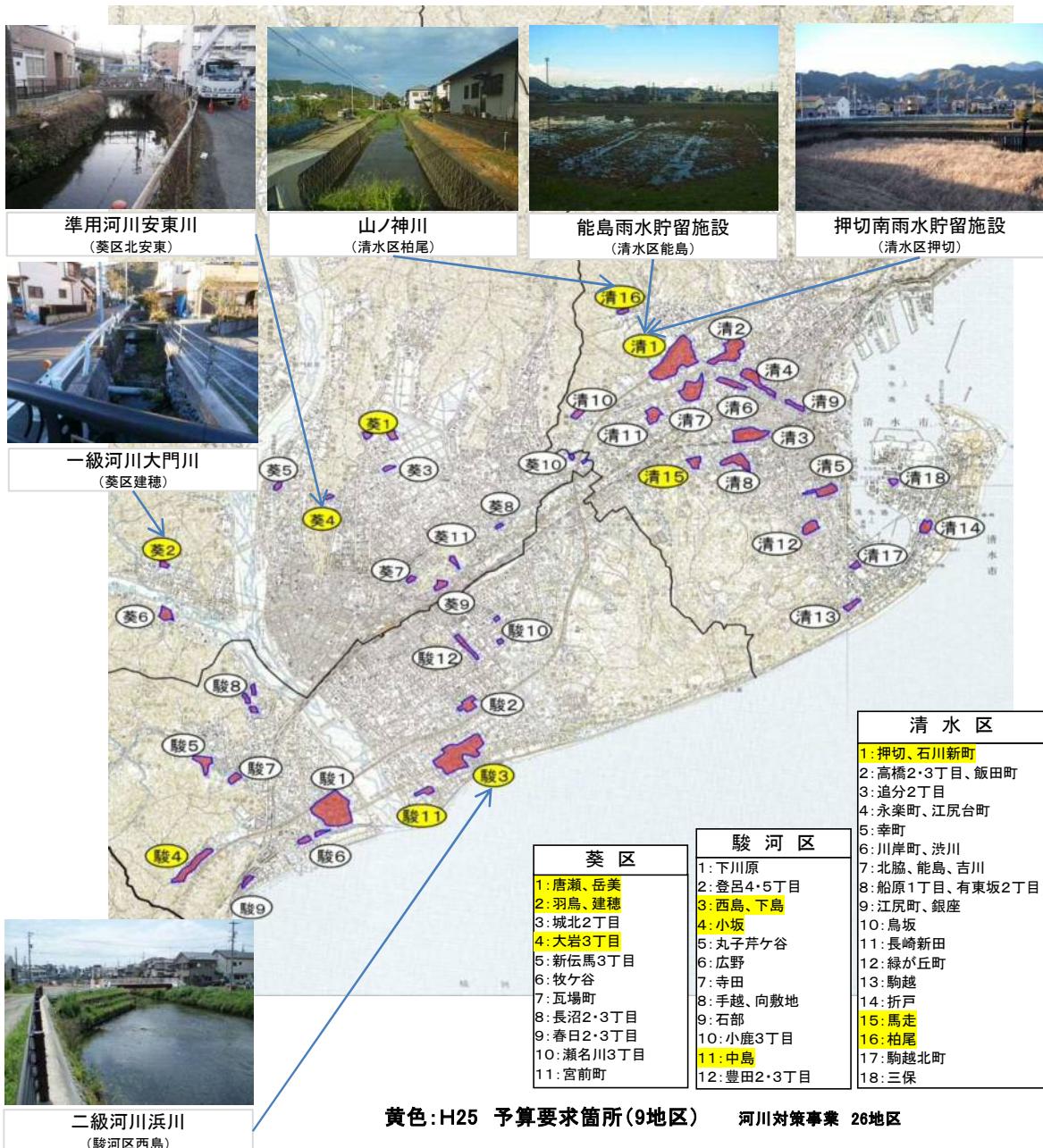
⑦河川改修事業（浸水対策推進プラン事業）

建設局

目的	市管理河川の浸水対策のための河川改修等を実施し、災害の未然防止及び浸水被害の軽減を図る。
----	--

事業概要	一級河川大門川、二級河川浜川、準用河川安東川、山ノ神川の改修 押切南、能島雨水貯留施設整備事業 ほか
------	--

浸水対策地区 位置図



事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金 (1/2、1/6)	市債 (90、100%)	その他	
当初予算額	2,331,510	46,666	2,235,300	49,544
前年度予算額	1,155,200	64,000	1,069,200	22,000

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑧公共下水道事業（雨水・浸水対策プラン事業） 上下水道局

目的	「静岡市浸水対策推進プラン」に基づき浸水対策地区の被害軽減を図る。
----	-----------------------------------



公共下水道（雨水）の整備	
事業概要	浸水被害の軽減を図るため、下川原地区において、国道150号道路下に雨水貯留管を整備するほか、飯田地区において、高橋雨水ポンプ場建設工事を実施する。



国道150号に埋設予定の雨水貯留管のイメージ

	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金 (1/2)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	1,767,692	725,890	985,000		56,802
前年度予算額	1,591,223	622,612	823,213		145,398

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑨消防庁舎建設事業

消防局

目的

多様化する災害に対する消防体制の充実強化を図ることにより、市民の安全安心を確保する。

事業概要

消防本部・石田消防署庁舎建設事業	
(総事業費)	約3,417,500千円
(建設場所)	駿河区南八幡町
(構造等)	鉄骨鉄筋コンクリート造6階建て
(事業内容)	平成22年度 地質調査 平成23年度 基本設計 平成24年度 実施設計、発掘調査など 平成25年度 建設工事、用地取得 平成26年度 建設工事 平成27年度 指令センター整備 平成28年度 供用開始（予定）



新消防庁舎完成予想図

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	2,593,209		1,940,200	17	652,992
前年度予算額	190,539		69,700	278	120,561

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑩消防団施設整備事業

消防局

目的	地域に密着した消防団活動の確保と災害対応力の強化を図る。
----	------------------------------



消防団庁舎建設事業

事業概要

- ・ 静岡第7分団（音羽町）
- ・ 静岡第33分団（湯ノ森）
- ・ 清水第4分団（富士見町）
- ・ 清水第16分団（谷津町）



静岡第7分団（音羽町）



静岡第33分団（湯ノ森）



清水第4分団（富士見町）



清水第16分団（谷津町）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (100%)	その他	
当初予算額	158,096	75,950	75,900		6,246
前年度予算額	113,798	42,500	46,500		24,798

III 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑪消防救急広域化推進事業

消防局

目的	消防力の強化による住民サービスの向上を図るため、平成28年4月からの新体制への移行を目指し、消防救急広域化を推進する。 【静岡地域消防救急広域化の枠組み】 静岡市 島田市 牧之原市 吉田町 川根本町	
----	---	--



事業概要	1 静岡地域消防救急広域化準備事業	333千円
	消防救急広域化の実現に向け、広域化後の消防体制、出動計画等の制度設計に取り組む。	
	2 消防救急無線のデジタル化整備事業	77,232千円
	消防救急無線デジタル化の整備工事を実施する。	
	3 (新) 消防総合情報システム整備事業	18,000千円
	消防総合情報システムの整備に向けて、実施設計業務を実施する。	



消防総合情報システム

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	95,565	2,550	42,200	37,745	13,070
前年度予算額	42,900	5,692	9,500	23,383	4,325

III 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

①子育て世帯住宅支援事業 (子育て世帯住宅購入資金利子補給ほか)

都市局

目的	住宅用土地の優先的な提供や、住宅ローンの利子の一部を助成する等により、子育て世帯の市内定住を促進する。	
		
事業概要	1 子育て世帯住宅購入資金利子補給事業	18,037千円
	融資を受けて住宅を取得する子育て世帯に対し、住宅ローンの利子の一部（最大0.3%）を助成する。 助成件数：400件（うち新規 120件）	
	2 子育て世帯宅地提供事業	2,718千円
	市営住宅の建替等で生じた跡地を、住宅建設を希望する子育て世帯に対し、優先的に提供する。 売却予定件数：3区画	
	3 特定優良賃貸住宅子育て支援事業	22,383千円
	子育て世帯が入居する優良賃貸住宅（民間土地所有者が市の補助を受けて建設した賃貸住宅）に対し、家賃減額のための補助金を交付する。 対象住宅：7棟57戸	

事業実績 (H24年度見込)

1 子育て世帯住宅購入資金利子補給事業	件数	243 件
	金額	11,200 千円
2 子育て世帯への優先宅地分譲事業	区画数	2 区画
	売却金額	38,600 千円
3 特定優良賃貸住宅子育て支援事業	戸数	45 戸
	補助金額	16,784 千円

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	43,138	20,209			22,929
前年度予算額	28,034	12,183			15,851

III 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

②清水斎場移転改築事業

生活文化局

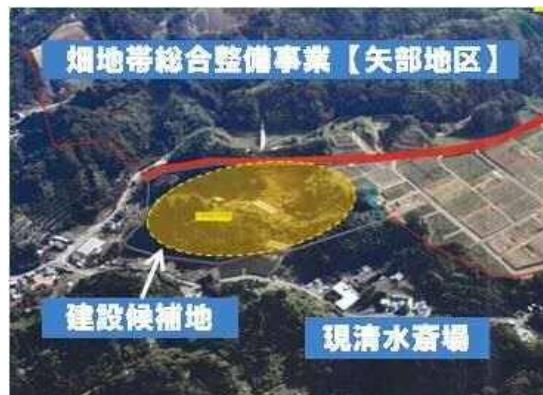
目的	増加傾向にある火葬需要に備えるとともに、狭隘かつ老朽化の進む現行の清水斎場を、ゆとりと厳粛性を持つ施設に再整備する。
----	--



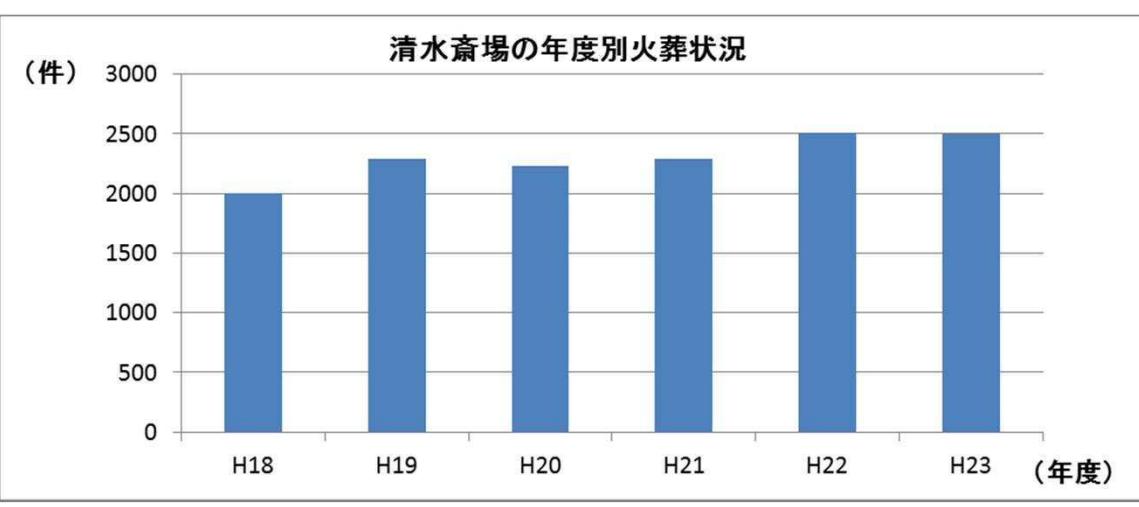
事業概要	<p>矢部地区県営畠地帯総合整備事業区域に創設される非農用地を建設候補地として、土地造成工事等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地造成工事 ・建築基本設計 ・火葬炉設備設置工事 ・用地取得 <p>(事業期間) 平成20～28年度（予定） (供用開始) 平成29年度（予定）</p>
------	---



現清水斎場



清水斎場建設候補地



事業費	特定財源				(千円)
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	179,200		115,500		63,700
前年度予算額	49,613		20,200		29,413

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

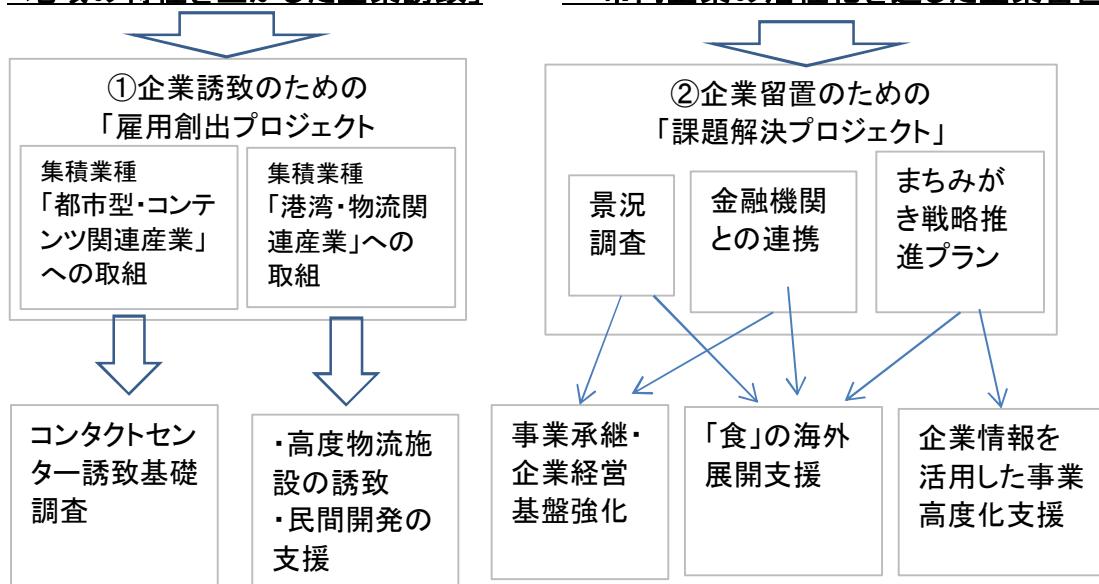
①成長分野企業立地プロジェクト事業

経済局

目的	成長分野の企業立地推進プロジェクトを立ち上げ、企業立地に向けた具体的な誘致活動を展開する。
事業概要	<p>企業立地促進法に基づく「静岡市地域基本計画」を推進する取組み</p> <p>1 成長分野「雇用創出プロジェクト」 - 都市型産業企業誘致（コンタクトセンターほか） - 物流産業企業誘致</p> <p>2 課題解決プロジェクト - 事業承継・企業経営基盤強化 - 「食」の海外展開支援 - 企業技術情報を活用した事業高度化支援</p>

成長分野「雇用創造プロジェクト」イメージ

「静岡市地域基本計画」に基づく
「地域の特性を生かした企業誘致」・「市内企業の活性化を通じた企業留置」



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,300				3,300
前年度予算額	7,769				7,769

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

②企業立地促進事業費助成

経済局

目的	市内への企業の進出・市内における企業の定着を促進し、地域産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図る。
----	---



事業概要	<p>市内に工場を新增設、事務所を賃借した企業に対し、経費の一部を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場等の建設に対する助成 対象：用地取得費・設備投資費・新規雇用に要する経費 事務所の賃借に対する助成 対象：建物賃借料 中小企業の事業高度化機械設備設置に対する助成 対象：機械設備購入経費
------	---

The screenshot displays a page from the 'Attracting Enterprises' booklet. It features several company profiles with names like TOMOGAWA, IAI, and Nippon Electronics, along with their websites and brief descriptions of their products or services.

市外企業向けの「企業誘致ガイドブック」で、補助金交付企業や特色ある市内企業などを紹介（平成24年度版）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	420,000				420,000
前年度予算額	430,000				430,000

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

【新規】

③清水港マグロまつり開催費助成

経済局

目的	シティプロモーションの一環として「まぐろのまち静岡」を全国に発信していくことで、地域活力の向上と市内外からの参加者等との交流を促進し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	---



事業概要	清水港マグロまつり開催費助成 (開催日) 平成25年10月13日 (日) (会場) JR清水駅東口周辺 (内容) 刺身マグロ試食、マグロ汁提供等イベントの開催 静岡ちらし・マグロ丼等の販売 ほか
------	--



清水港マグロまつり2012メイン会場



マグロ解体ショー

(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,500			6,500
前年度予算額				

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化 【新規】

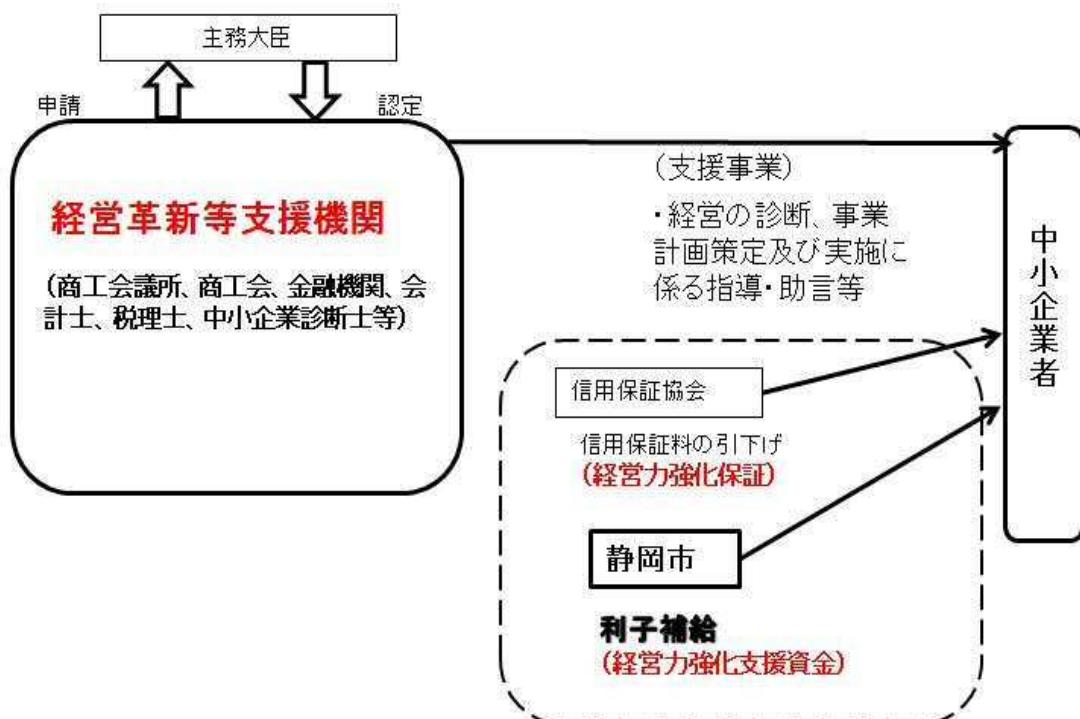
④ 経営力強化支援資金利子補給事業

経済局

目的	中小企業金融円滑化法の終了（平成25年3月末）に伴う経営支援施策として、経営改善に取り組む中小企業者を資金面から支援し、中小企業者の経営力強化を図る。
----	---



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・融資対象者：国から認定を受けた専門家（経営革新等支援機関）の支援を受けつつ、自ら事業計画を策定し、経営改善に取り組む中小企業者 <p style="text-align: right;">事業費 10,300千円</p>
------	---



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,300				10,300
前年度予算額					

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

【新規】

⑤事業承継支援資金利子補給事業

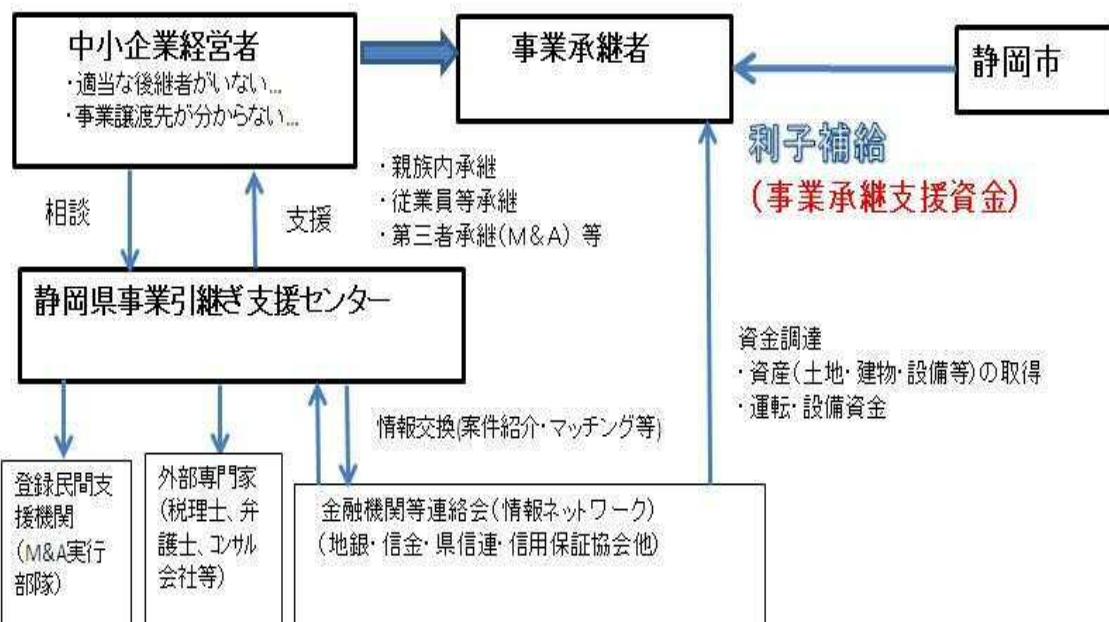
経済局

目的	後継者問題等、事業存続に課題や悩みを持つ中小企業者に対し、「静岡県事業引継ぎ支援センター」と連携しながら、資金面での事業承継支援を実施することで、中小企業者の事業存続を図り、地域経済を支えることを目的とする。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 融資対象者：市内で事業を営む中小企業者が、「静岡県事業引継ぎ支援センター」の支援を受けて事業を承継し、その事業を承継した者で、引き続き市内で事業を営む者。 資金使途：運転資金・設備資金・資産取得に係る資金 <p style="text-align: right;">事業費 2,200千円</p>
------	---

静岡県事業引継ぎ支援センターと連携した事業承継支援の取組



支援体制イメージ図

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,200				2,200
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

①城濠用水改修事業

経済局

目的

平成24年7月13日から14日未明の降雨により崩落した駿府城公園外堀の改修工事を実施し、被害の拡大を防ぐ。

事業概要

城濠用水改修事業
農業用水の機能確保とともに、歴史的に価値のある石垣の景観保全を図るために改修工事を行う。
(主な内容) 城濠用水改修工事監修業務
文化財調査（石材分析）
改修工事（工事完成 平成26年3月予定）



	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	124,100		89,200		34,900
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

②林道整備事業

経済局

目的	森林施業の効率化、地域間の交流活性化、緊急非常時における幹線迂回路としての機能の確保を図る。	
----	--	--



事業概要	1 林道の開設及び改良工事等の実施	460,189千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・開設工事 林道檜尾智者山線、八重枯線、能又馬込線 ほか ・改良工事 林道樺ノ木峠線、東俣線、茂畠報徳線 ほか 	
	2 林業専用道の全体計画及び詳細設計の実施 <small>新規</small>	23,000千円
	<p>幹線林道を補完する新たな林道の規格である、林業専用道の開設により、林内路網を拡充し、森林整備の低コスト化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梅地スネ沢線、沢山石津支線 	



林道檜尾智者山線



林道八重枯線

	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金 (1/2)	市債 (75%、90%)	その他	
当初予算額	483,189	104,700	246,100	92,607	39,782
前年度予算額	464,416	116,600	241,600	101,309	4,907

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

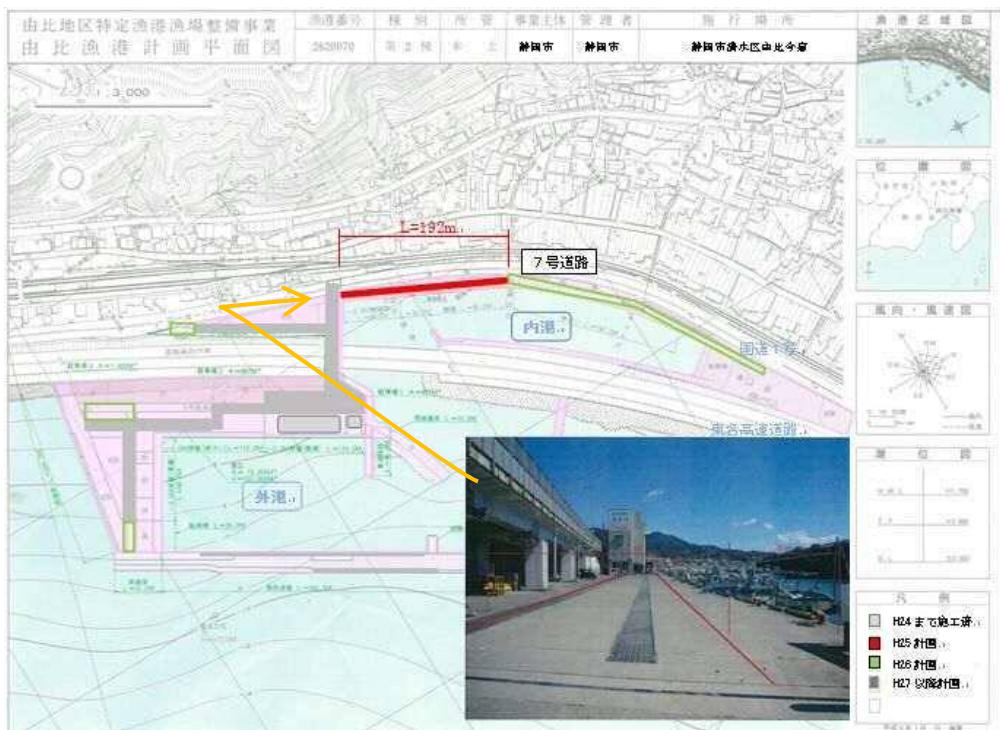
③漁港の整備（由比特定漁港整備事業）

経済局

目的	漁港施設内の面積が狭いことによる漁船の多重係留、港内の静穏度不足、水産物の円滑な流通ができないことなどを解消する。
----	---



事業概要	外港整備に伴う道路整備を実施。 ・由比漁港7号道路整備 L=192m
------	---------------------------------------



由比特定漁港整備事業概要

	事業費	特定財源			一般財源	(千円)
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他		
当初予算額	50,800	25,400	22,800		2,600	
前年度予算額	25,300	12,600	11,300		1,400	

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

④茶園地再編対策事業費助成

経済局

目的

安定的かつ永続的な茶業経営の基盤をつくる。



事業概要

優良茶園確保、経営安定化のための他作物への転換、茶園共同管理の推進のための事業に対して助成する。

- ・小規模基盤整備（園地改良、園内作業道整備等）
(補助率：1/2以内)
- ・果樹、野菜等の複合作物への転換(補助率：1/2以内) **新規**
- ・地域の茶園を担う共同組織の機械、機材の導入（茶園管理機、防霜施設、モノレール等）(補助率：1/3以内)



茶から複合作物への転換（香花の例）



園内作業道の整備



茶園管理機（乗用型摘採機）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	24,000				24,000
前年度予算額	24,000				24,000

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

⑤新規就農支援事業費助成

経済局

目的

「茶どころ日本一」を担う人材を確保し、育成する。

事業概要	<p>茶業に新規就農を希望する夫婦がそろって体験研修（半年間）と実践研修（2年間）を受講。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度事業計画 <ul style="list-style-type: none"> 1年目の体験研修：2組4人 2年目の実践研修：1組2人 新規 	
	○募集	<ul style="list-style-type: none"> 農業求人サイト等で事業PRと募集 市内で就農を目指す45歳までの夫婦
	↓	
	○研修者の選定	<ul style="list-style-type: none"> 現地見学会の開催 研修受入先との面接による就農動機の確認→選定
	↓	
	○体験研修（1年目）	<ul style="list-style-type: none"> 週末に農業体験（6ヶ月間） 市から受入先に指導料を助成（48万円／年／組）
	↓	<ul style="list-style-type: none"> →就農するか最終決定
	○実践研修（2～3年目）	<ul style="list-style-type: none"> 市から研修経費を助成（受入先へ50万円／年／組） 市から研修者に研修手当を助成（190万円／年／組） <p>（別途、受入先から研修者に120万円程度支給）</p> <p>※国の青年就農給付金（準備型）を積極的に活用</p>
	↓	
	○営農スタート（研修先の指導を受けながら自立）	<p>※国の青年就農給付金（経営開始型）を活用</p>



体験研修中の夫婦

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,360				3,360
前年度予算額	960				960

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【新規】

⑥ふるさと農力チャレンジ事業費助成

経済局

目的	農業者の所得及び経営意欲の向上を図る。
----	---------------------



事業概要	<p>地域資源を活用した新たな事業にチャレンジする農業者等に対して助成する（補助率1／2以内）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①6次産業化に対する支援（上限額：50万円／件） <ul style="list-style-type: none"> ・農産物加工販売用機械・器具の導入 ・イベント出店等による販路拡大 ・新農産物、新技術の導入 ②朝市の開催（上限額：20万円／件） ③市民コミュニティ農園の開設（上限額：30万円／件）
------	---



6次産業化による新商品の開発・販売



地元農産物の加工の様子



加工用機器

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,500				2,500
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【新規】

⑦ファームビジット事業

経済局

目的	販路拡大による農業者の所得向上を図る。
事業概要	<p>市が農業者、旅客運送業者、旅行業者の間のパイプ役となり、相互連携により、観光客が市内の農産物等の生産・加工・販売現場を巡るツアーアイテムを構築。</p> <p>(平成25年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コース企画検討部会の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・農家主体でファームビジットツアーアイテムの企画検討 ・構成員：市、農協、農家代表、旅客運送関係団体、旅行業者、アドバイザー等 ・6つのモデルコース、ツアーフラグ等を設定 <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ツアーアイテムの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ツアーアイテムとしての魅力性を高めるための社会実験 ・通常の募集のほかに大型客船の清水寄港や各種学会、全国大会等の開催に合わせて参加者募集 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>(平成26年度以降)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家と事業者間の連携継続 ・自主的な事業企画運営、ツアーアイテムとして確立 ・観光を通じた新たな農ビジネスの展開 <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市農産物の販路拡大、農家所得向上 ・消費者ニーズの把握による農家の商品開発、生産意欲の向上 ・本市の交流人口増、経済効果



ツアーアイテムの様子（イメージ）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,300				1,300
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

⑧いきいき森林づくり推進事業

経済局

目的	木材生産機能とともに、水源のかん養、国土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など森林の有する多面的機能を高度に発揮させ、健全で活力のある森林をつくる。
----	--



事業概要	<p>市民共有の財産として森林を健全な姿で保ち、次の世代に伝えていくために創設した「静岡森林環境基金」の運用益等を主な財源として実施。</p> <p>低コスト林業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐 ・作業道等開設助成 ・林業生産施設（作業機械）整備事業助成 拡充 ・森林教室（昆虫観察、自然観察等） ・林業作業員災害保険加入促進事業助成 ・新規参入者支度金助成事業助成
------	---



高性能林業機械の導入



森林教室（間伐材を利用）の様子

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	126,377			126,000	377
前年度予算額	96,600	5,000		91,600	

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

⑨野生鳥獣被害対策事業

経済局

目的	自然環境の変化に伴い、本来山間地に生息する野生鳥獣が住居付近にまで出没し、農林産物への被害が増大している。野生鳥獣による被害から農林産物を守り、営農意欲低下を防ぐ。
----	--



事業概要	<p>野生鳥獣による被害から農林産物を守り、営農意欲低下を防ぐための被害対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①野生鳥獣被害防除事業 拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・被害対策用防除資材の購入等に対する助成 (個別型・団体型・地域一体型) ②有害鳥獣捕獲に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣捕獲報奨金 ・見回り報奨金 ③野生動物被害対策研究協議会への助成 拡充 ④有害鳥獣被害防除活動への支援 ⑤有害鳥獣対策地区協議会への助成 ⑥鳥獣被害対策緩衝地帯整備モデル事業
------	---



地域一体型
大規模防護柵



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2、10/10)	市債	その他	
当初予算額	77,046	17,675			59,371
前年度予算額	67,786	23,637			44,149

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【新規】

①徳川家康公顕彰400年記念事業

地域活性化事業推進本部

目的	平成27年、徳川家康公薨去400年という記念の年に、家康公に関連する資源を再創造し、市内はもとより全国・世界に向けて情報を発信するとともに、一過性の事業とすることなく家康公に関する魅力と功績を未来に継承し、将来にわたって、まちづくり事業に反映する。
----	--



事業概要	徳川家康公顕彰四百年記念事業 静岡市、浜松市、岡崎市、静岡県と各市商工会議所及び久能山東照宮やメディア関係者により組織された推進委員会における全体事業のほか、各部会による個別事業により構成する。 ①徳川家康公顕彰四百年記念事業推進委員会に対する負担金 推進委員会構成団体等の全体に関わる事業を実施する。 ②静岡市部会事業に対する負担金 部会構成団体等の連携により事業を実施する。 (内容) - 各種PR事業 - 「余ハ此処ニ居ル」プロジェクト - 徳川みらい学会 ③3市連携事業に対する負担金 3市の連携により広域的に取り組むべき事業を実施する。 (内容) - 「静岡 浜松 岡崎」 家康公検定 - 「家康公顕彰400年」徳川家康公ゆかりの地連携プロモーション事業
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,000				8,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【新規】

②観光自転車ネットワーク事業

経済局

目的

自転車による市内の回遊性の向上と、「まち歩き」観光の推進を図る。

事業概要

観光自転車ネットワーク事業

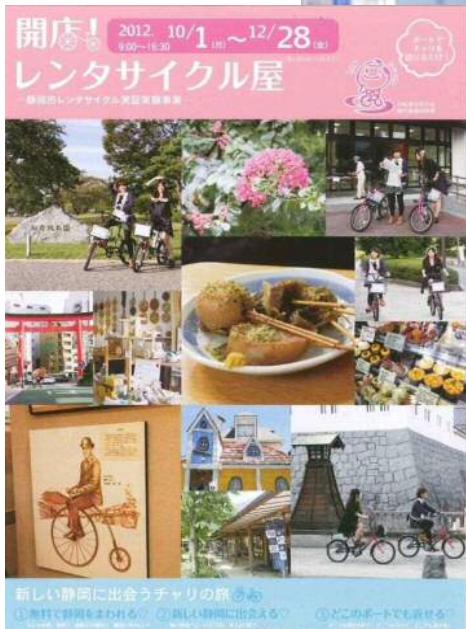
事業目的に賛同する観光関連施設・団体とともに推進組織を立ち上げ、それぞれの会員施設においてレンタサイクルを実施する。

(開始時期) 平成25年4月

(実施エリア) 中心市街地、東海道の宿場、三保 等

(台 数) 170台(平成25年4月より順次稼働)

(利用料金) 1日1回 500円程度



レンタサイクル

平成24年度実証実験チラシ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	4,800				4,800
前年度予算額					

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

③イルミネーション設置事業

経済局

目的

葵区・清水区の中心市街地に色鮮やかなイルミネーションを設置し、多くのお客様に訪れていただくことにより新たな賑わいの創出を図る。

事業概要

人の集まる街づくり推進事業

人の集まる街づくりを推進するため冬期のイルミネーションを実施する。

(期間) 11月下旬～1月初旬予定

(会場) 静岡中心市街地、清水駅周辺

①青葉シンボルロードイルミネーション設置 12,000千円

②清水区イルミネーション設置 5,330千円



青葉イルミネーション



清水区イルミネーション

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	17,330				17,330
前年度予算額	17,330				17,330

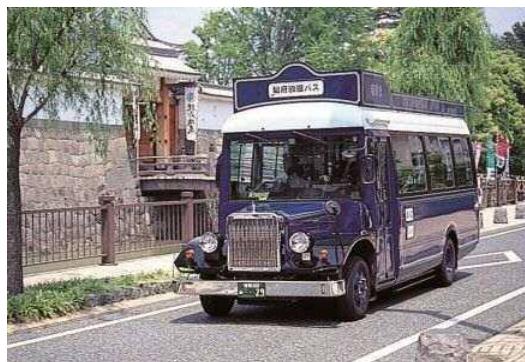
IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【拡充】

④静岡みどろ観光バス運行事業

経済局

目的	葵区・清水区における観光交流客の利便向上と回遊促進を図るため、「駿府浪漫バス」、「清水みどろ観光バス（まちなか観光ルート、日本平ルート）」を運行する。		
			
事業概要	1 清水みどろ観光バス	拡充	15,749千円
	①まちなか観光ルート 清水まちなか巡回バスから 運行時間（午後6時台まで延長）、ルート（清水駅江尻口、新清水に接続）等を変更して運行		
	②日本平ルート 清水駅江尻口、清水港と日本平山頂を結ぶバスの新設		
2 駿府浪漫バス			15,000千円
	運行時間（午後6時台まで延長）、 ルート（華陽院への周遊）等を変更して運行		
※上記内容で2013.2.13開催の地域公共交通会議で承認を得る予定			



駿府浪漫バス

清水みどろ観光バス(2ルート)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	30,749				30,749
前年度予算額	31,276				31,276

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【新規】

⑤観光案内板等多言語化整備事業

経済局

目的

外国人来訪者に対応するため、観光案内板等を多言語表示に整備する。

事業概要

観光案内板等多言語化整備事業

市内の主要観光地や市街地の観光案内板等を多言語表示することで、外国人来訪者に本市の観光資源を伝え、ホスピタリティの向上と共に、本市で進めている海外プロモーション事業との相乗効果を図る。

(設置場所) 登呂博物館駐車場、日本平動物園、清水マリンパーク、ユニクロエスパルスドリームプラザ店前、水上交番前

(基 数) 5 基



観光案内板の位置



観光案内板

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,500				3,500
前年度予算額					

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

⑥日本平公園整備事業

都市局

目的	本市の観光、産業のさらなる活性化及び市民の憩いの場を創出するため、日本平公園整備を行う。
----	--



事業概要	第1期整備工事 (事業期間) 平成22年度～26年度 (整備面積) 13.9ha (整備内容) 用地取得、雨水排水路整備、調整池整備、 アクセス道路整備 ほか (総事業費) 約23億円
------	--

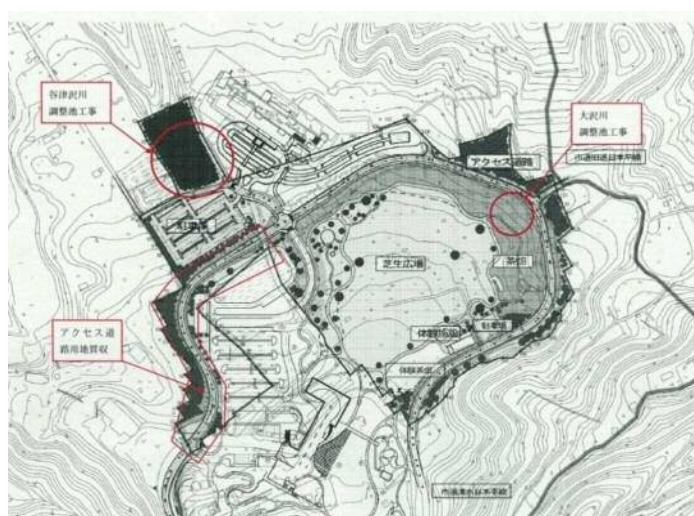
【日本平公園整備事業に期待される効果】

1 名勝日本平としての魅力発信

既存の自然や風景を活用した整備により、日本平が潜在的に保有している名勝日本平としての品格を継承していく。

2 新たな観光拠点としての魅力創出

多様な目的に対応した機能を備えた公園に整備することにより、様々な客層が集い賑わいが創出される。



第1期整備区域の予定平面図

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	586,610	216,483	319,600		50,527
前年度予算額	510,381	213,437	263,700		33,244

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【新規】

⑦井川湖畔遊歩道整備事業

生活文化局

目的	回遊性のある観光コースを構築し、井川地域の活性化を図る。
----	------------------------------



事業概要	<p>井川駅から堂平休憩広場までの大井川鉄道軌道敷（休線）を遊歩道として整備し、井川駅から本村まではハイキングコース、帰路は渡船を利用する回遊性のある観光コースを構築する。</p> <p>（総事業費） 12,800千円 （工事延長） 860.6メートル （整備内容） ウッドチップ敷均し、防止柵工、テーブルベンチ設置、ベンチ設置、水飲み設置、案内板設置</p>
------	--



遊歩道として整備予定の鉄道軌道敷（井川駅～堂平休憩広場）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	12,800	12,800			
前年度予算額					

IV 産業・経済 4 國際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興

【新規】

①清水都心ウォーターフロント活性化検討調査事業

経済局

目的	平成19年度に策定し、平成20年度に県知事へ提言した「清水港ビジョン」の推進により、清水港の賑わい創出を図る。
----	---



事業概要	清水都心ウォーターフロント活性化検討調査事業 清水都心地区の経済の発展を推進するため、港とまちの一体的な賑わい、回遊性の創出に向け、清水港線跡地遊歩道の利活用を含めたウォーターフロント活性化検討と共に魅力空間創出に向けた社会実験等を行なう。
------	---



(千円)

事業費	特定財源			一般財源
	国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	27,540	27,540		
前年度予算額				

IV 産業・経済 4 國際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興

②海づり公園代替施設基本計画策定事業

経済局

目的	清水港海づり公園(メガフロート)の廃止に伴い、市民から海釣りができる場所や海づり公園の代替施設の建設に関する要望等が寄せられていることから、清水港内で海づりができる施設整備計画を推進する
----	---



事業概要	海づり公園代替施設の基本計画策定事業 平成24年度に実施した「清水港海づり公園代替施設可能性調査」の結果により絞り込まれた候補地について、関係団体などから広く意見を聴取し、施設整備に向けた基本計画を策定する。
------	---



清水港全体



平成24年度日の出埠頭一部開放事業
(釣りフェスタ)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,000				2,000
前年度予算額	7,200				7,200

IV 産業・経済 5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援

①こどもクリエイティブタウン管理運営事業

経済局

目的

児童を中心とする市民が、模擬店舗等でつくられるまちにおいて様々な仕事やものづくりを体験することにより、次世代を担う創造力をもつ健全な人材の育成を図るとともに、社会や経済の仕組みの学習及び地域の産業に対する理解の促進を図る。

事業概要

こどもクリエイティブタウンの管理運営

- ①模擬店舗等における仕事やものづくりの体験の企画運営
- ②仕事やものづくりを通じた創造力の育成を目的とする講座、研修等の企画運営
- ③仕事やものづくりを通じた創造力の育成を目的とする展示及び情報提供



エントランスホールの様子



こどもバザールの様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	106,332			8,550	97,782
前年度予算額	34,399	5,300		1,663	27,436

IV 産業・経済 5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援

【新規】

②中小企業魅力発見事業

経済局

目的	学生の就業意識を醸成することで就職・雇用のミスマッチ解消を図る。
----	----------------------------------



事業概要	<p>学生を対象とする人材育成・人材教育の機会として、中小企業における企業見学・職場体験を支援し、職業情報をより多く提供することで職業選択肢の幅を広げてもらう。</p> <p>(事業期間) 平成25年8月～平成26年3月</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学等の関係機関と連携して、学生を対象とした企業見学・職場体験を実施 ・中小企業業界を知ることで、学生が自分に合った仕事・就職先について深く考える機会を提供 ・学生と連携し、学生目線での企業見学や職場体験のレポート、企業側の生の声など中小企業の魅力をインターネットを使い配信
------	---



企業と学生の交流会の様子

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,500				1,500
前年度予算額					

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

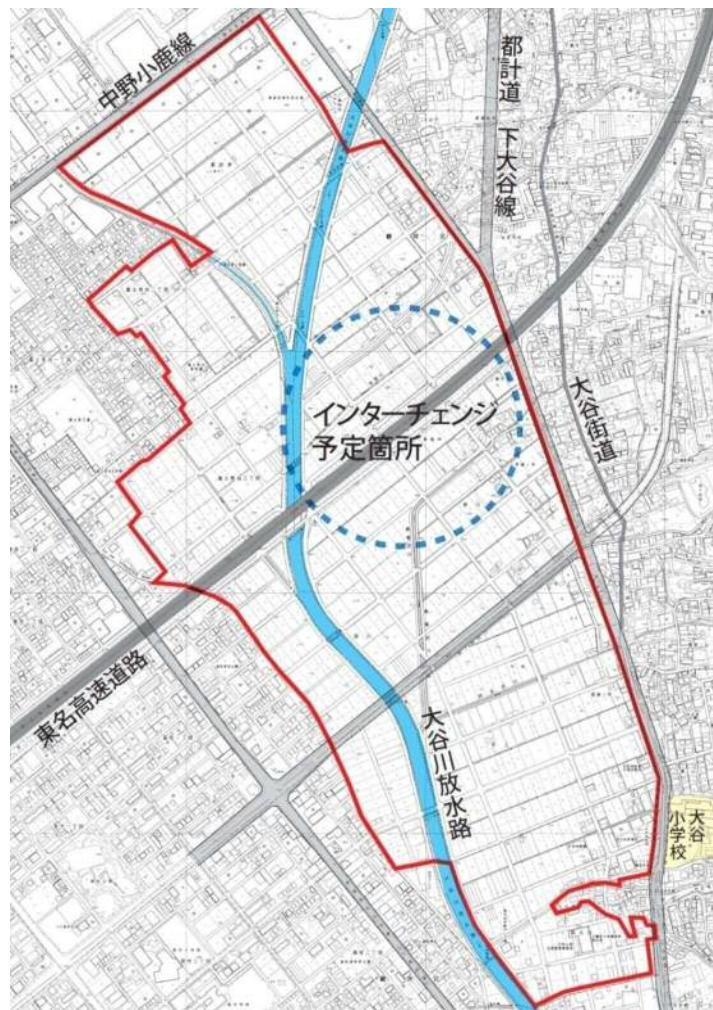
①大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業

都市局

目的	大谷・小鹿地区において、グランドデザインに基づき、東名新ICを核とした持続可能なまちづくりを推進するため、土地利用計画を作成する。
----	---



事業概要	グランドデザインの将来構想に基づき、関係法令や制度を踏まえた土地利用計画の作成及びその実現方策の検討を行う。
------	--



大谷・小鹿地区区域図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	9,000	3,000			6,000
前年度予算額	34,000	12,400			21,600

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

②市街地再開発事業

都市局

目的	より安全で快適な都市環境と中心市街地の魅力の向上及びその周辺地区の賑わい創出のため、民間が進める市街地再開発事業への助成を行う。	
		
事業概要	1 静岡呉服町第一地区市街地再開発事業	322,000千円
	建築工事等に対する助成 施行区域：約0.7ha 延床面積：約54,200m ² （地下1階、地上29階建） 平成25年度完成	
	2 清水駅西第一地区市街地再開発事業	12,600千円
	権利変換計画作成等に対する助成 施行区域：約0.6ha 延床面積：約31,600m ² （地下1階、地上25階建） 平成24年度完成	
	3 静岡駅前南町10地区市街地再開発事業	537,500千円
	建築工事、移転補償等に対する助成 施行区域：約0.3ha 延床面積：約20,080m ² （地下1階、地上24階建） 平成27年度完成（予定）	
	4 草薙駅南口地区市街地再開発事業	462,500千円
	建築工事、移転補償等に対する助成 施行区域：約0.4ha 延床面積：約23,800m ² （地下1階、地上27階建） 平成27年度完成（予定）	
	5 静岡呉服町第二地区市街地再開発事業	32,800千円
	資金計画作成、基本設計等に対する助成 施行区域：約0.4ha 延床面積：約19,502m ² （地下1階、地上13階建） 平成28年度完成（予定）	





静岡呉服町第一地区



清水駅西第一地区



静岡駅前南町10地区



草薙駅南口地区

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	1,367,400	670,368		300,000	397,032
前年度予算額	2,793,000	1,458,850		600,000	734,150

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

③土地区画整理事業（住環境の整備）

都市局

目的	健全で住みよい環境の整備を行い、災害に強い安全で安心な都市生活に対応できる街づくりを目的に、土地区画整理事業を実施する。	
----	--	--



事業概要	1 三保羽衣土地区画整理事業	547,100千円
	(事業期間) 平成16～26年度 (総事業費) 約60億円（組合） (施行面積) 約20.8ha (平成25年度事業内容) 区画道路築造工事、移転補償、上水道整備負担金等への助成	
	2 大谷土地区画整理周辺整備事業	43,699千円
	(平成25年度事業内容) 事業区域に隣接する法面への対策工事に係る用地買収ほか	



三保羽衣地区：新設の区画道路



大谷地区：事業区域に隣接する法面

	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金 (4/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	590,799	211,460	235,600		143,739
前年度予算額	835,567	236,950	428,800		169,817

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

【新規】

①静岡駅周辺整備事業

都市局

目的	中心市街地における歩行者の安全性・回遊性の向上及び政令指定都市の玄関口に相応しい賑わいと潤いのある空間の形成を図るため、静岡駅周辺整備を実施する。	
----	---	--



事業概要	1 吴服町通線モール化検討事業	10,000千円
	吴服町通線モール化実現に向けた実施方法検討等 (事業箇所) 紺屋町地区 (平成25年度事業内容) 道路空間利用検討、駐輪環境改善検討、ワークショップ等	
	2 静岡駅南口周辺整備事業	4,200千円
	電線共同溝整備、歩道整備等 (事業期間) 平成24~28年度 (総事業費) 約6億円 (事業規模) L=200m、W=14m、22m (平成25年度事業内容) 電線共同溝予備設計	



1 吴服町通線モール化検討事業



2 静岡駅南口周辺整備事業

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	14,200	5,000			9,200
前年度予算額					

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

②江川町交差点平面横断化計画策定事業

都市局

目的	静岡中心市街地の快適な回遊性向上に向け、江川町交差点の平面横断化を図る。
----	--------------------------------------



事業概要	平成24年度の江川町交差点平面横断化社会実験結果を踏まえ、平面横断化の具体的な計画策定業務を実施する。 (実施内容) 測量業務、地下道昇降口検討業務 他
------	--

【整備により期待される効果】

- 歩行者の回遊性向上、バリアフリー化

中心市街地の中心に位置し、官公庁施設、新静岡駅の大型商業施設、地元商店街などを結ぶ重要なアクセスポイントである江川町交差点を平面横断化することにより、歩行者の回遊性が向上し、まちの賑わいが高まるとともに、バリアフリー化が図れ、歩行者にやさしいまちづくりの実現に寄与する。



江川町交差点（社会実験時）

	事業費	特定財源			一般財源	(千円)
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他		
当初予算額	10,000	5,000	4,500		500	
前年度予算額	64,000	32,000			32,000	

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

③清水都心ウォーターフロント活性化推進事業

都市局

目的	清水都心のにぎわい創出に向け、「みなと」と「まち」が一体となった清水都心ウォーターフロントの活性化を図る。
事業概要	平成24年度の検討調査により取りまとめられる清水都心ウォーターフロント活性化のための重点施策（「江尻～日の出地区」での交流空間の整備等）について、港湾管理者や地域関係者等と協議調整を図りながら実現化に向けた検討を行い、計画案を作成する。

【期待される効果】

・ 清水都心ウォーターフロントの賑わい創出による地域活性化

活性化に取り組む中心市街地と、将来、物流・産業機能の立地再編が想定される港湾エリアとで、官民関係者が連携し、「両者の近接性」や「点在するみなとまちの地域資源（歴史や産業を表す施設等）」を活かしたまちの魅力や賑わい創出することにより、地域活性化が図れる。



清水都心ウォーターフロントイメージ（案）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	4,000	2,000			2,000
前年度予算額	10,000	5,000			5,000

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

④清水駅西土地区画整理事業

都市局

目的	清水都心として、にぎわいと風格のある都市拠点づくり及び既成市街地の再生を図る。
----	---



事業概要	清水駅西土地区画整理事業 (事業期間) 平成16年度～27年度 (総事業費) 約61億円 (施行面積) 4.3ha (平成25年度事業内容) 街路築造工事、道路照明灯設置工事 ほか
------	--

【事業により期待される効果】

- ・ 拠点地区の形成

土地の高度利用や利用転換の促進により、既成市街地の再生を図り、賑わいと魅力のある清水都心地区が創出され、中心市街地の活力向上につながる。



清水駅西口駅前広場完成



街路築造工事

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	173,319	7,500	112,600	3	53,216
前年度予算額	137,525	59,385	54,800	45	23,295

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

⑤東静岡駅周辺整備事業

都市局

目的

静岡副都心として、魅力ある東静岡都市拠点地区の形成のための基盤整備の推進を図る。

事業概要

1 東静岡駅周辺土地区画整理事業 413,932千円

(事業期間)平成5年度～27年度

(総事業費)490億円

(施行面積)50.5ha

(平成25年度事業内容)出来形確認測量、道路台帳附図等作成 ほか

2 新都市拠点整備事業 443,244千円

(事業終了年度)平成26年度

(平成25年度事業内容)公園・駐輪場・調整池整備、埋蔵文化財発掘調査

【事業により期待される効果】

- ・拠点地区の形成

東静岡副都心としての拠点地区の形成が図られることで、静岡都心・清水都心の魅力が更に向上する。

公園・駐輪場・調整池整備予定地（長沼地区）

駐輪場予定地

公園予定地

調整池予定地

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4.5/10、5.5/10)	市債 (90%、95%)	その他	
当初予算額	857,176	237,220	257,400	207,269	155,287
前年度予算額	1,767,219	552,825	820,100	296,703	97,591

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

⑥安倍川駅周辺整備事業

都市局

目的	安倍川駅周辺の交通環境の改善を図るため、東西自由通路及び駅前広場等の整備を実施する。
----	--



事業概要	(事業内容) 東西自由通路及び橋上駅舎改築、駅前広場整備、 アクセス道路整備 ほか
	(事業期間) 自由通路及び駅舎改築：平成24～28年度（予定）
	(平成25年度事業内容) 自由通路及び駅舎改築、アクセス道路用地取得 ほか

【事業に期待される効果】

- 1 交通結節機能の強化
駅への円滑なアクセス環境の整備により、交通結節機能が強化される。
- 2 バリアフリー化の推進
バリアフリー化の推進により、人にやさしい生活環境が形成される。
- 3 居住環境の整備
まちの安全性の向上と地域活動の活発化によって、良好な居住環境が整備される。



安倍川駅東口完成イメージ図

	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金 (3.5/10、5.5/10)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	474,733	177,500	236,200	0	61,033
前年度予算額	775,864	275,200	471,000	20,000	9,664

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

⑦草薙駅周辺整備事業

都市局

目的	JR草薙駅施設のバリアフリー化及び駅北地区の市民の利便性向上を図る。
事業概要	<p>(事業内容) 南北自由通路新設、橋上駅舎整備、北口駅前広場整備、南口駅前広場改修、(都)草薙駅北口通線整備、駐輪場整備 ほか</p> <p>(事業期間) 自由通路及び駅舎整備：平成24～28年度 駅周辺整備 : 平成24～30年度</p> <p>(平成25年度事業内容) 南北自由通路橋上駅舎の設計、(都)草薙駅北口通線用地取得、建物等物件調査、物件移転補償 ほか</p>

【事業に期待される効果】

- ・ 地域拠点の形成
地区的交通拠点である駅のバリアフリー化や、駅への円滑なアクセスを促す環境整備により、交通結節機能が向上し、静岡・清水両都心の機能を補完する役割をもつ地域拠点が形成される。

東海道本線草薙駅自由通路及び橋上駅舎完成イメージ図:南口外観



※イメージ図は現時点での案であり、今後変更されることがあります。

JR草薙駅自由通路及び橋上駅舎完成イメージ図:南口

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、5.5/10)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	577,370	301,925	238,900		36,545
前年度予算額	321,480	172,850	132,900	10,000	5,730

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

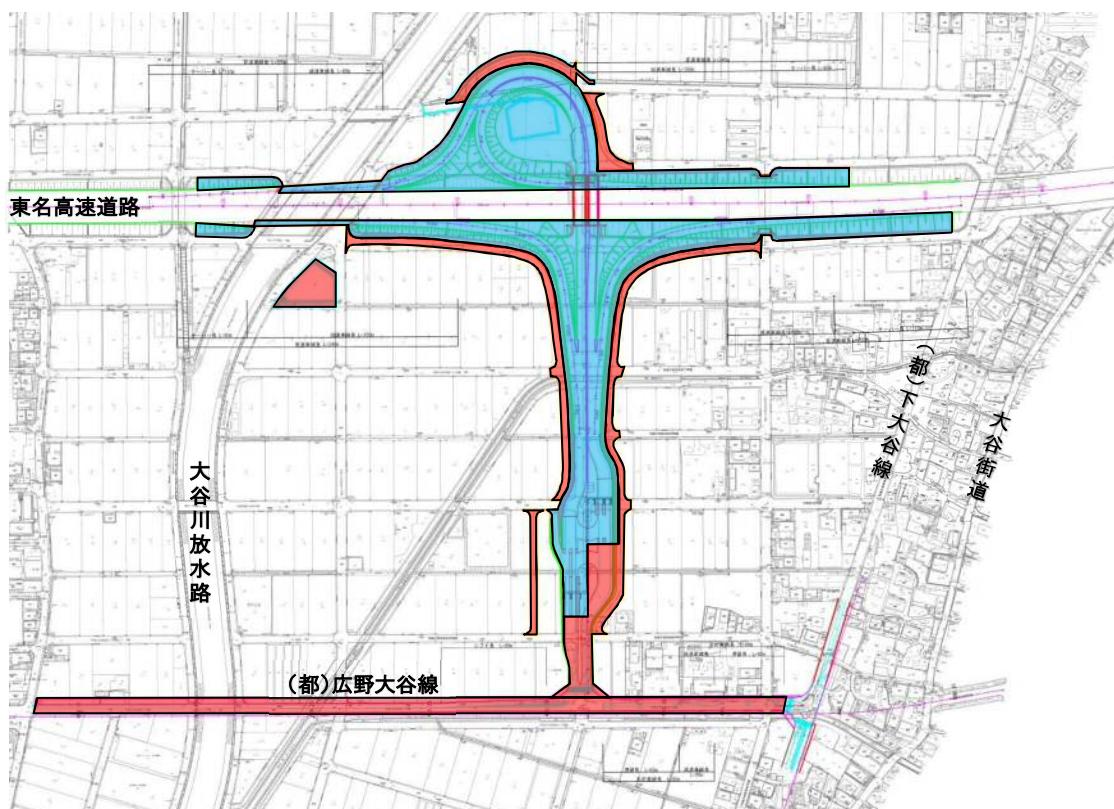
①東名新インターチェンジ整備事業

都市局

目的	静岡 IC の利用交通量が飽和状態にあり、中心市街地、東静岡地区、日本平等の観光拠点への移動の円滑が損なわれている。新 IC を開設することにより、交通を分散し、各地区へのアクセス性の向上、広域ネットワーク強化により地域活性化等を目的とする。
----	---



事業概要	平成29年度の供用開始を目指し、インターチェンジ及びアクセス道路の測量、調査・設計、用地補償事務等を実施
------	--



新インターチェンジ及びアクセス道路整備計画案

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	470,000	258,500	190,300		21,200
前年度予算額	48,000	24,000			24,000

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

②街路整備事業

建設局

目的	円滑な交通の確保及び安全で快適な都市生活の実現のため、街路整備を実施する。
----	---------------------------------------



事業概要	①葵区 静岡駅賤機線(用地補償等)、中吉田瀬名線(舗装工等)、宮前岳美線(用地補償等) ほか
	②駿河区 下大谷線(用地補償等)、丸子池田線(電線共同溝工等)、静岡下島線(街路築造工等) ほか
	③清水区 一里山長崎線(街路築造工等)、清水港三保線(用地補償等)、渋川妙音寺線(用地補償等) ほか

【街路整備事業に期待される効果】

1 交通渋滞の緩和

自動車交通量と対応した道路ネットワークの整備により、渋滞の緩和や円滑な交通の確保が図られる。

2 自転車・歩行者の安全確保

自転車・歩行者道を整備することにより、車と分離されることから、道路利用者の安全性の向上が図られる。

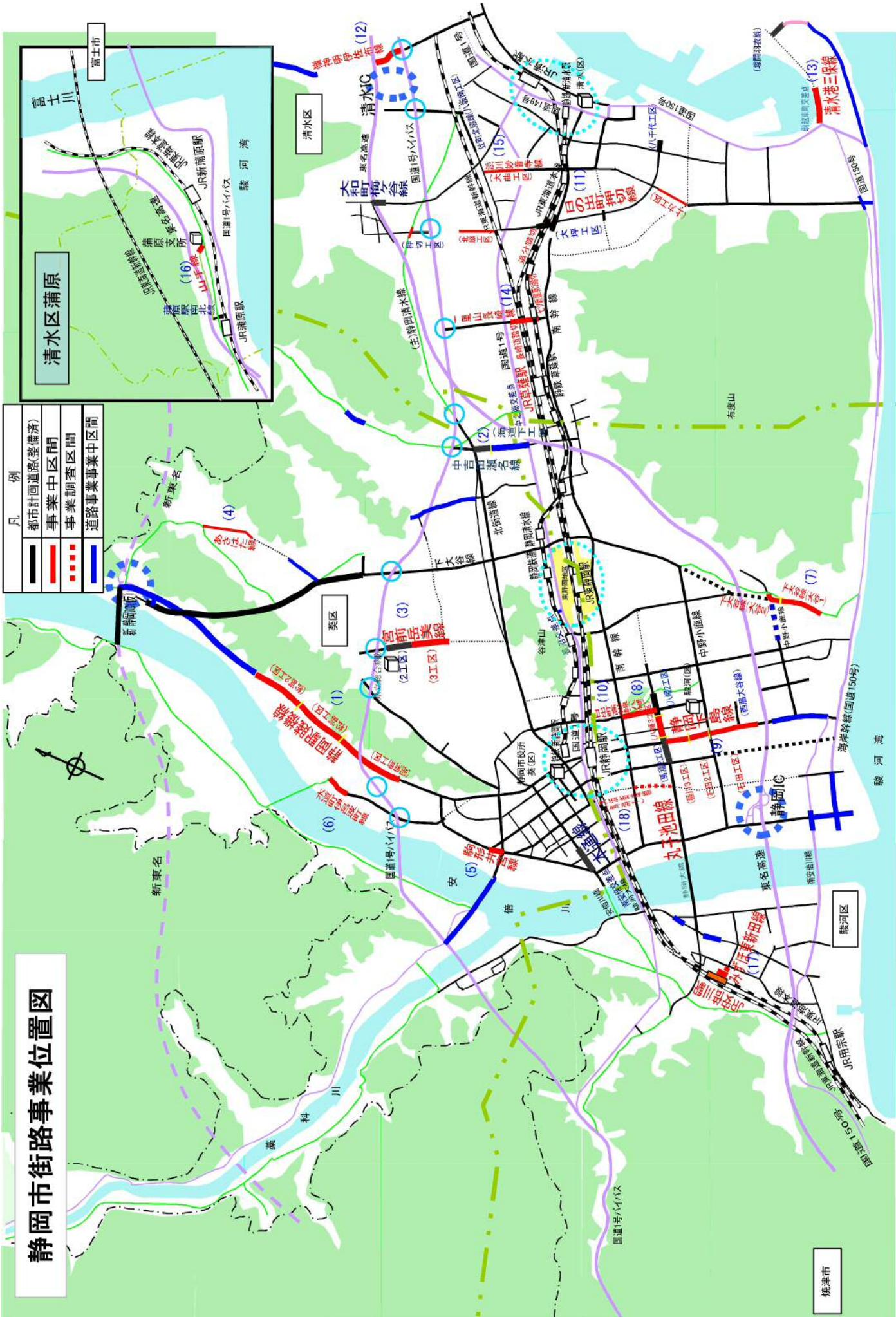


静岡駅賤機線



静岡下島線

	事業費	特定財源			(千円)
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	2,823,808	946,550	1,501,200	45	376,013
前年度予算額	4,474,767	1,721,500	2,287,800	1,391	464,076



V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

③道路網の整備

建設局

目的	新東名高速道路、中部横断自動車道、（国）1号静清バイパス、清水港などと連携した道路ネットワークを構築し、産業や観光を活性化するとともに、市内の渋滞解消や中山間地域（オクシズ）の孤立化を防止する	
		
事業概要	1 （国）362号（羽鳥～安西・安西橋） ・（国）1号静清バイパス羽鳥ICフルインター化（※）に併せた整備 2 （国）150号（静岡バイパス、久能拡幅） ・渋滞対策及び清水港へのネットワーク強化 3 （主）井川湖御幸線（下～松富上組） および（主）清水富士宮線（庵原～伊佐布） ・新東名高速道路及び中部横断自動車道とのアクセス強化 4 （国）1号、（国）52号の整備促進（国直轄道路事業負担金） ・（国）1号静清バイパス4車線化および清水立体事業 ・（国）1号富士由比バイパス寺尾交差点立体化 5 上記以外の国県道・市道の整備	640,000千円 190,400千円 1,854,000千円 2,304,000千円 5,064,616千円
	（※）フルインター化：上下線いずれも乗り降りできるインターチェンジにすること	

【道路ネットワークの構築】

① 新東名高速道路および中部横断自動車道(H29開通予定)とのアクセス

- ◆（主）井川湖御幸線（下～松富上組）
新静岡IC～静岡市街地の現道拡幅（現状2車線 ⇒ 4車線）
- ◆（主）清水富士宮線（庵原）
清水いはらIC～（国）1号静清バイパス間のバイパス整備

② （国）1号静清バイパスの4車線化およびそのアクセス強化

- ◆（国）1号静清バイパスの4車線化
 - ・羽鳥IC～牧ヶ谷IC ⇒ H26供用予定（羽鳥ICフルインター化を含む）
 - ・鳥坂IC～千代田上土IC ⇒ H26供用予定
- ◆（国）362号（羽鳥～安西・安西橋）
安西橋の4車線化および山崎地区のバイパス整備

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、4/10、4.1/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	10,053,016	2,135,780	7,127,700	36	789,500
前年度予算額	12,080,039	3,103,725	7,997,900	108,044	870,370

静岡市道路網計画図



V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

④ LRT導入可能性調査検討事業

都市局

目的	市民生活の豊かさの向上を目指し、誰もが安全・安心で便利・快適に移動できる交通ネットワークが構築された集約連携型都市構造の実現を図る。
事業概要	LRT導入研究会から示された導入における課題事項について、解決に向けた具体的な調査検討の深度化を図る。

【LRT導入実現に期待される効果】

1 交通ネットワークの構築

鉄道、バス、自転車、徒歩などの様々な交通システムが連続的・一体的に機能する交通ネットワークの構築により、効率的な都市経営、効果的な都市基盤整備が期待できる。

2 バリアフリー化の促進

超低床車両の導入により、施設のバリアフリーが促進され、高齢者等の移動機会の増加など、安全で利用しやすい交通環境が期待できる。

3 都市の魅力向上

沿道開発、商業施設の推進による定住人口の増加、シンボル性を活かした観光客を中心とした交流人口の増加により、都市の魅力向上や中心市街地の活性化が期待できる。



富山ライトレール(ポートラム)



富山市内環状線(セントラム)

富山市での導入事例

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	25,000	12,500			12,500
前年度予算額	46,000	15,333			30,667

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

⑤鉄道駅バリアフリー化設備整備費助成

都市局

目的

誰もが安全で安心な都市空間の創出、公共交通の利用促進による便利で環境負荷の少ない交通体系の構築を目指す。

事業概要

JR用宗駅のエレベーター整備及び静岡鉄道新清水駅の転落防止柵整備に係る経費の一部について、鉄道事業者に助成する。

【駅のバリアフリー化により期待される効果】

1 高齢者や障がい者等の公共交通機関の利用機会の増加

施設のバリアフリー化が図られることにより、高齢者や障がい者等の方の積極的な社会参画、公共交通の利用促進につながる。

2 環境負荷の少ないまちの実現

自動車から公共交通への利用転換が図られることにより、環境負荷の少ない交通体系の構築につながる。



用宗駅



新清水駅

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	52,500				52,500
前年度予算額	50,000				50,000

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

⑥自転車道ネットワーク整備事業

建設局

目的	自転車や歩行者などの交通弱者が、安心して通行できるような道路空間の提供
----	-------------------------------------



事業概要	<p>整備予定箇所の道路の現状（車道や歩道の幅）に応じた整備を進める</p> <p>平成25年度の主な整備予定箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（県）駒越富士見線（清水区神田町付近） ・（主）井川湖御幸線（葵区片羽町付近）
------	---

1 自転車走行空間の整備

車道の外側部分(路肩部分)を自転車の走行空間として確保し、青色で標示



2 歩道上での自転車と歩行者の分離

幅のある歩道を、歩行者と自転車の通る位置がわかるように標示



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	171,800	86,515	63,400	14,500	7,385
前年度予算額	260,000	143,000	105,200		11,800

平成25年度 自転車道ネットワーク整備予定路

自転車道ネットワーク整備（※イメージ）

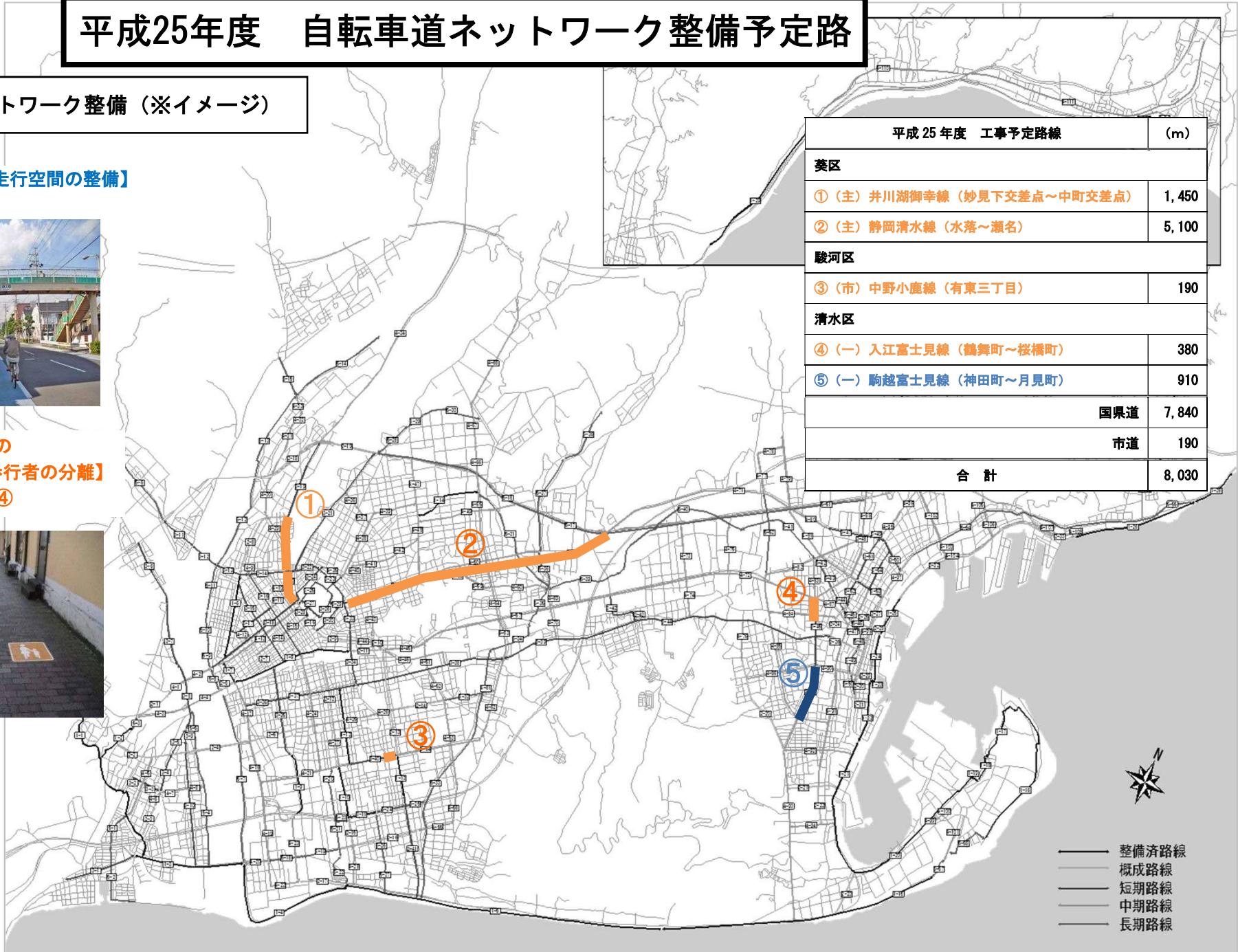
【1】自転車走行空間の整備

⑤



【2】歩道上での 自転車と歩行者の分離

①、②、③、④



V 都市基盤 4 まちと支えあう山間地と海岸部の振興

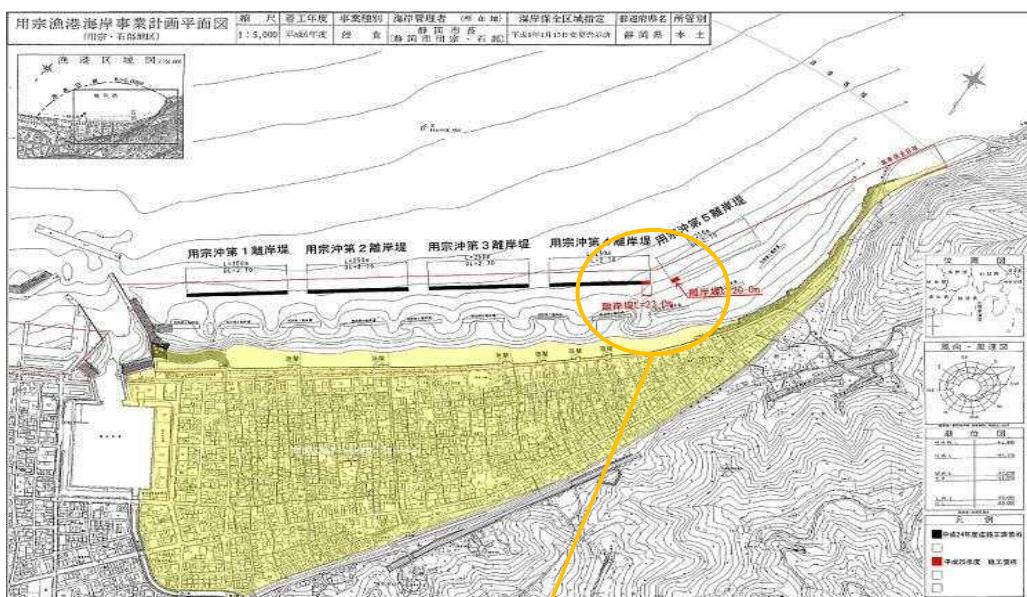
①海岸保全施設整備事業

経済局

目的	駿河湾岸海岸保全基本計画に基づき、漁港区域内の海岸保全区域を高潮等による被害から守る。
----	---



事業概要	・用宗沖第5離岸堤築造工事 L=51.0m
------	-----------------------



用宗海岸沖離岸堤築造予定地

	事業費	特定財源			一般財源	(千円)
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他		
当初予算額	226,900	112,500	101,200	4	13,196	
前年度予算額	319,200	158,000	142,200		18,995	